



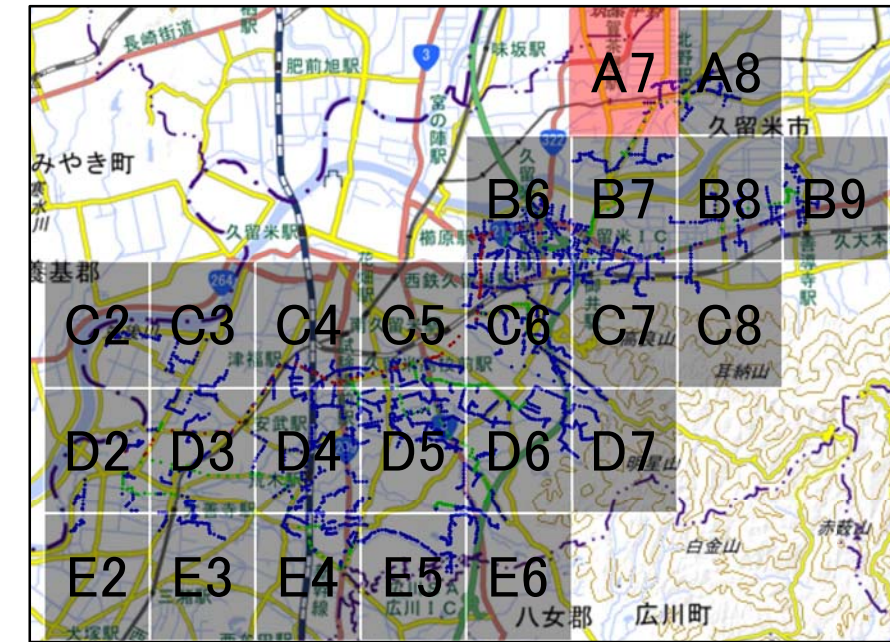
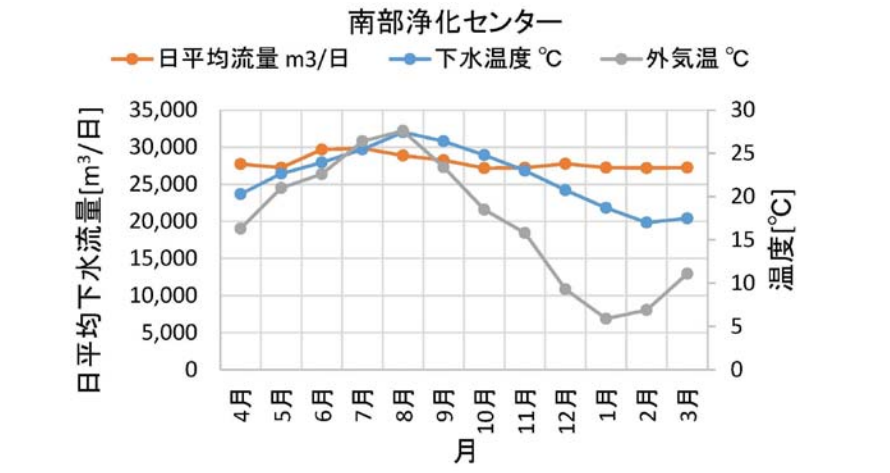
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
Blue	15 ~ 300 世帯	Blue	516 ~ 10,322 [MJ/日]
Green	301 ~ 3,000 世帯	Green	10,356 ~ 103,216 [MJ/日]
Red	3,001 ~ 世帯	Red	103,251 ~ [MJ/日]

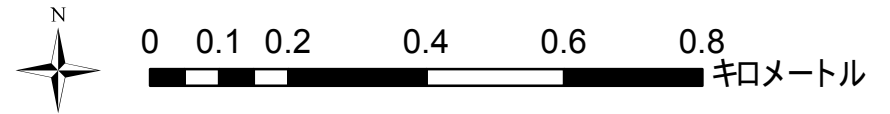
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

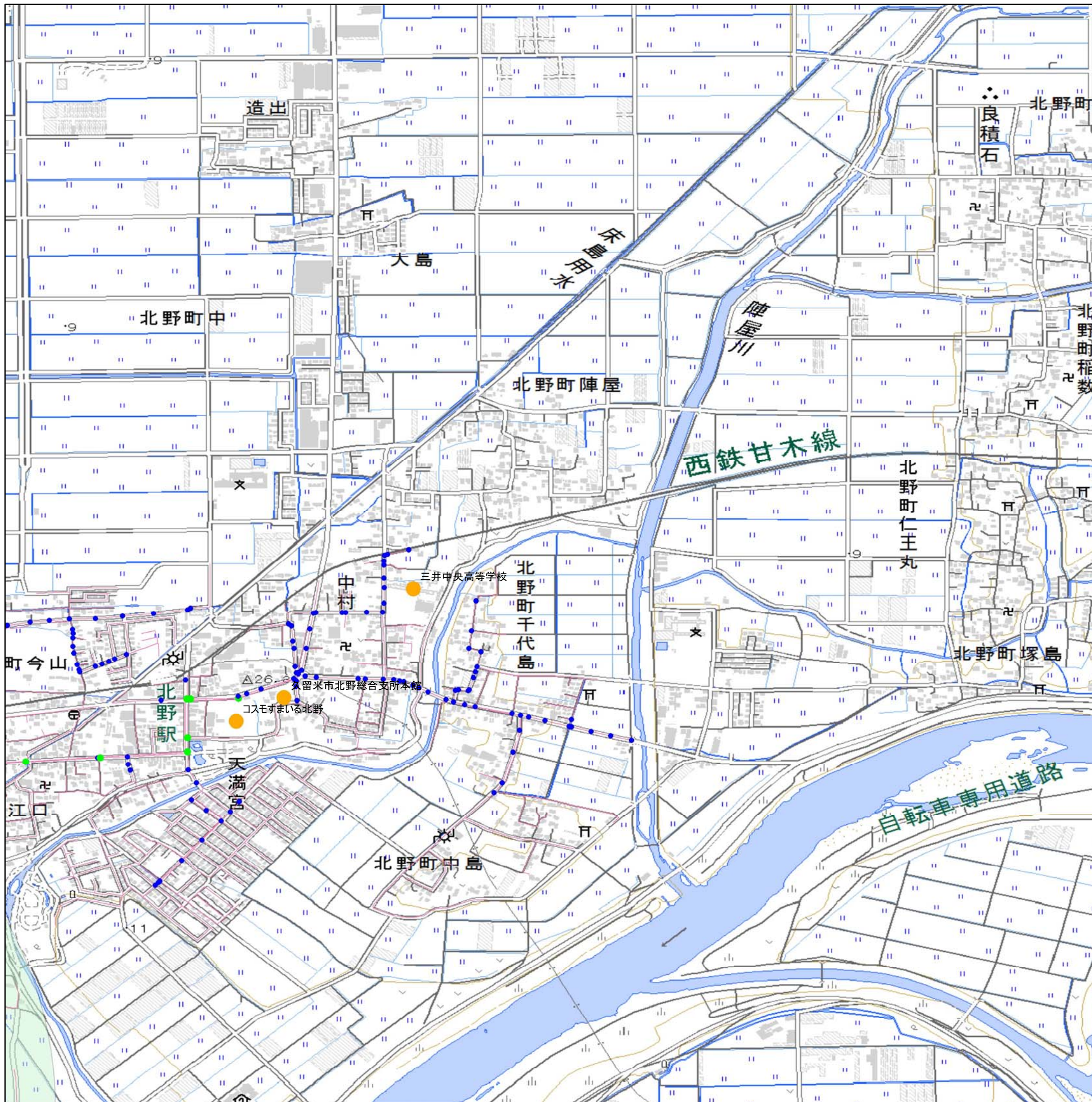
※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





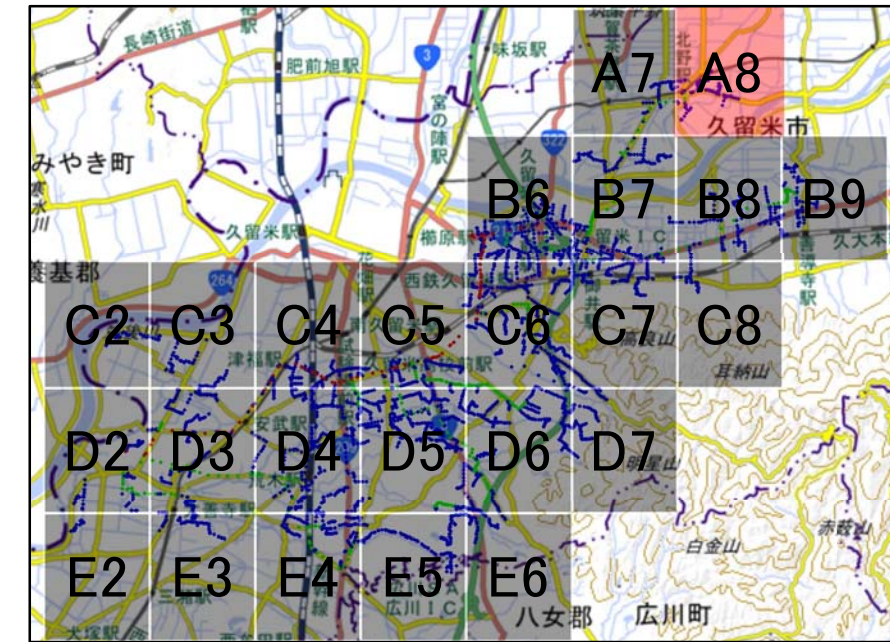
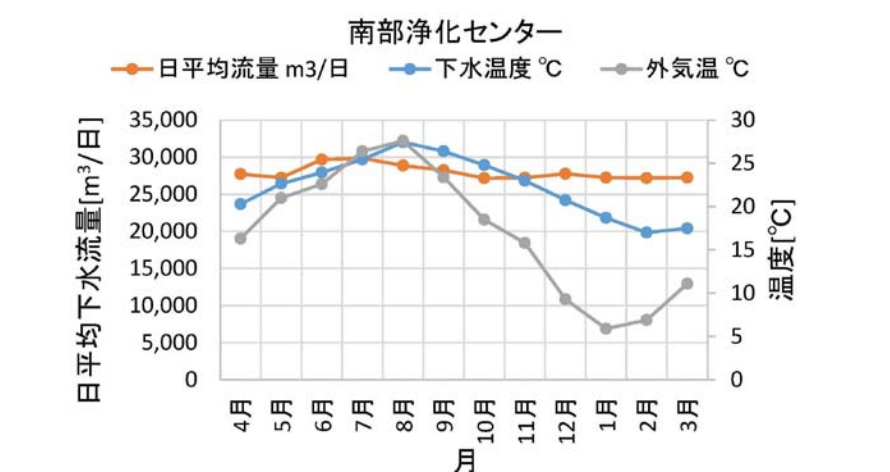
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
Blue	15 ~ 300 世帯	Blue	516 ~ 10,322 [MJ/日]
Green	301 ~ 3,000 世帯	Green	10,356 ~ 103,216 [MJ/日]
Red	3,001 ~ 世帯	Red	103,251 ~ [MJ/日]

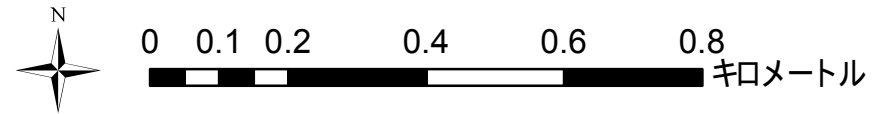
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





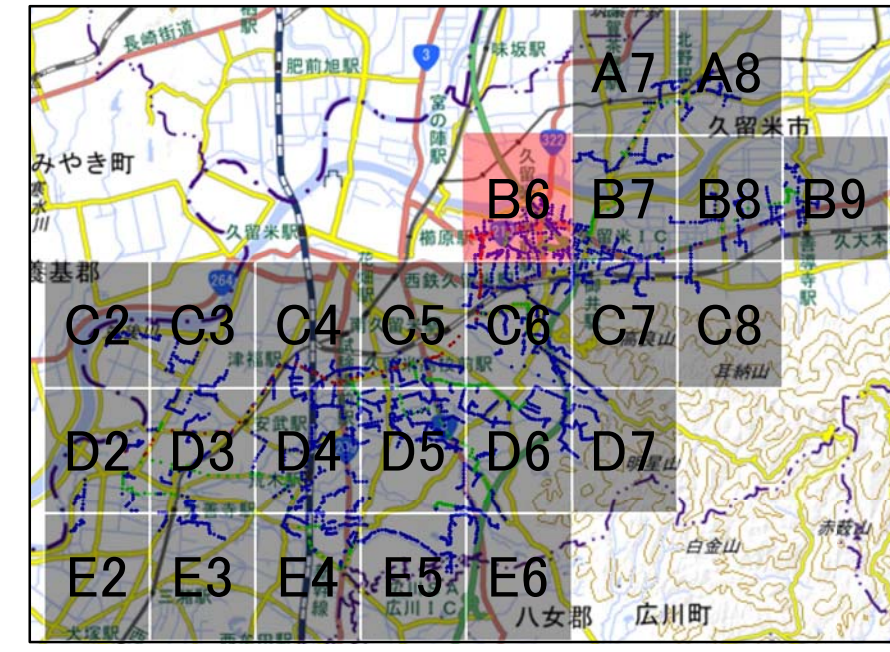
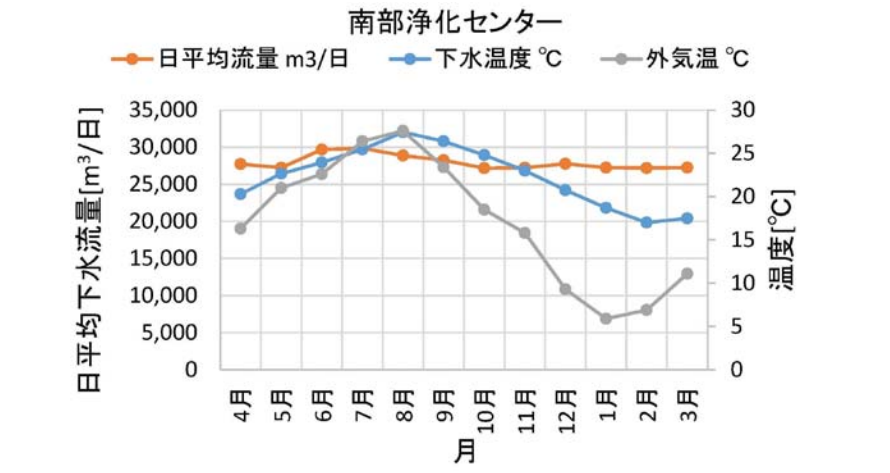
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	~ 300 世帯	516	~ 10,322 [MJ/日]
301	~ 3,000 世帯	10,356	~ 103,216 [MJ/日]
3,001	~ 世帯	103,251	~ [MJ/日]

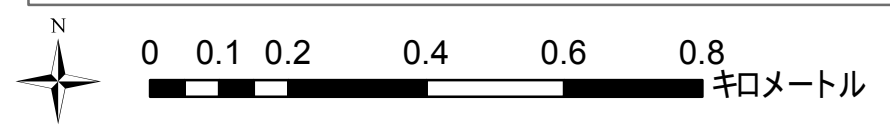
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

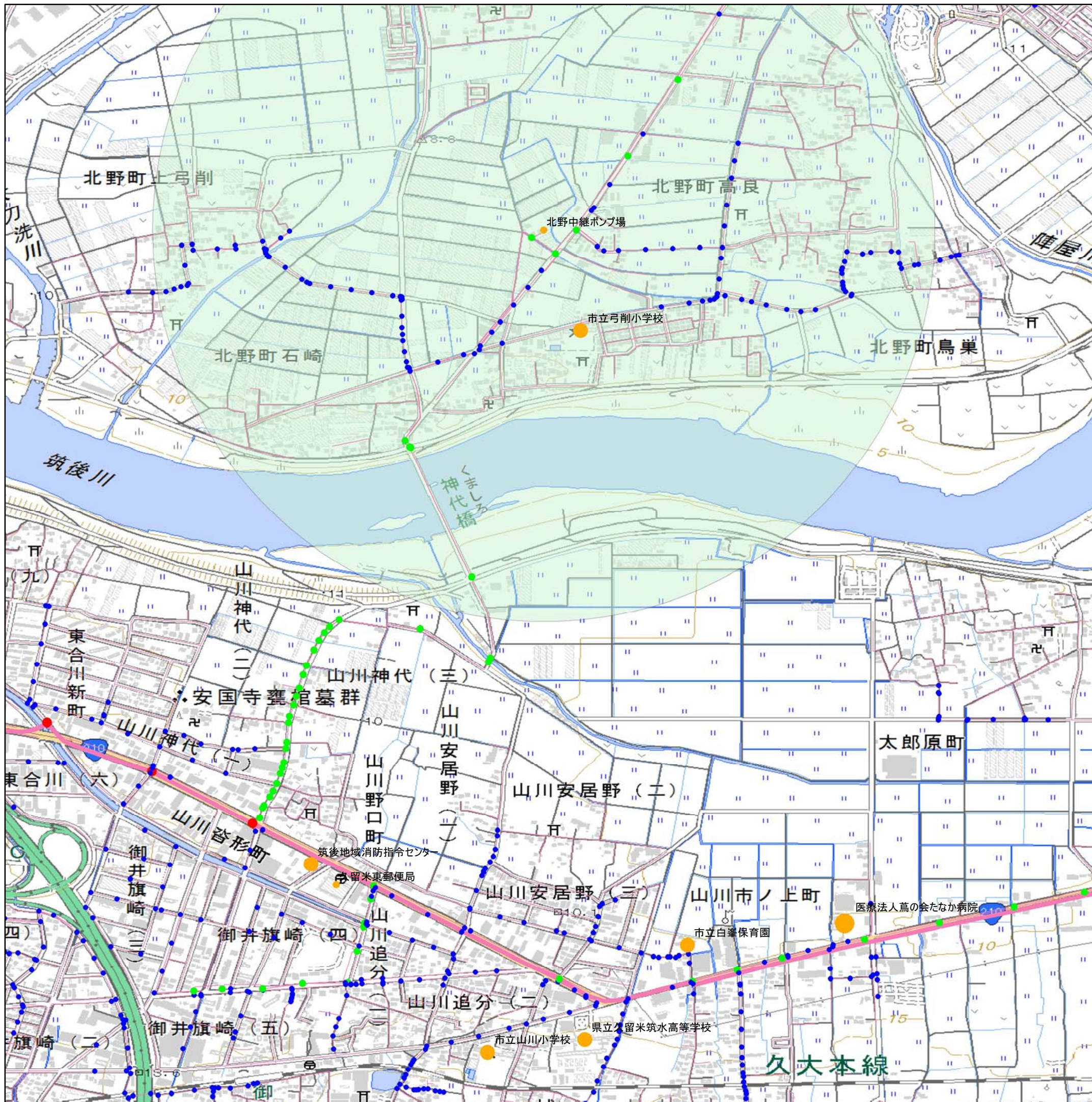
※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





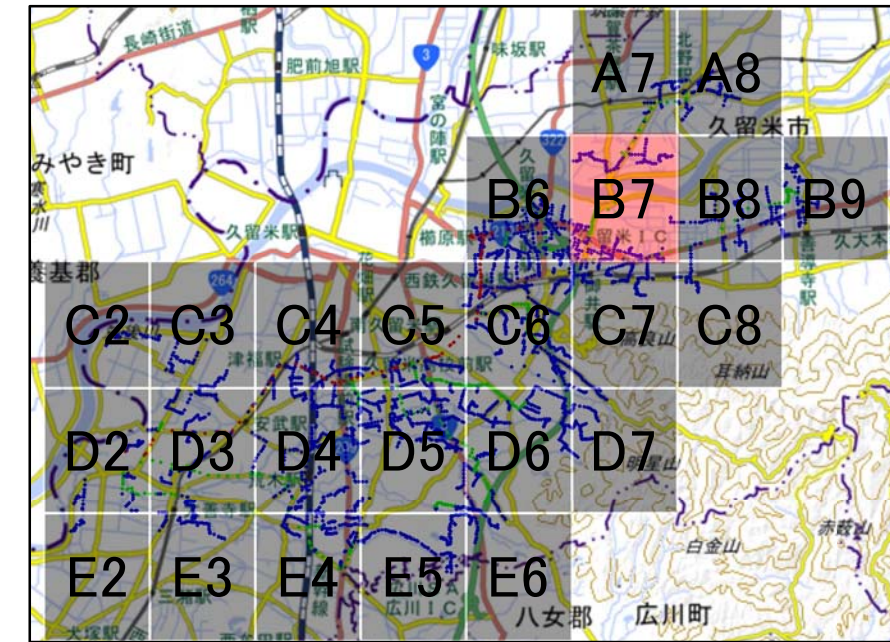
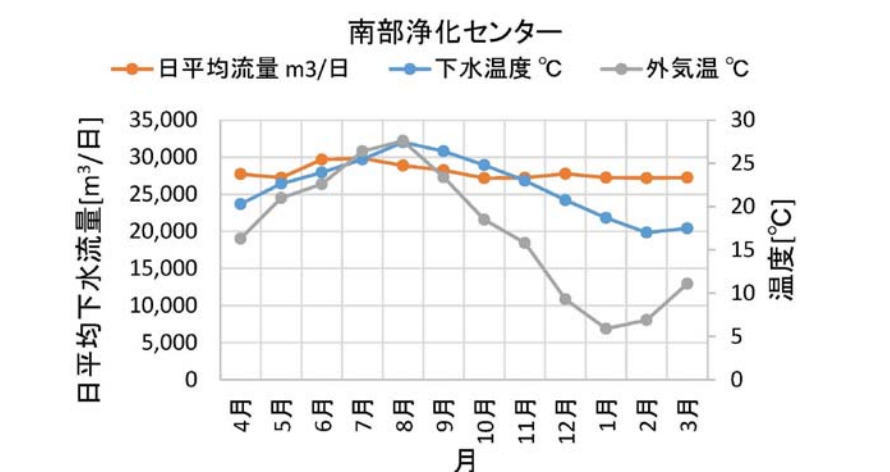
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	~ 300 世帯	516	~ 10,322 [MJ/日]
301	~ 3,000 世帯	10,356	~ 103,216 [MJ/日]
3,001	~ 世帯	103,251	~ [MJ/日]

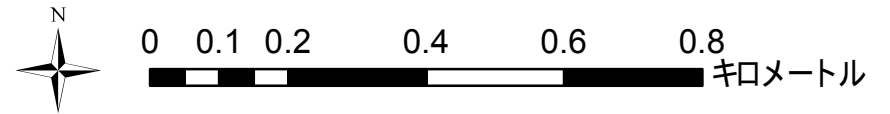
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





下水熱ポテンシャルマップ 凡例

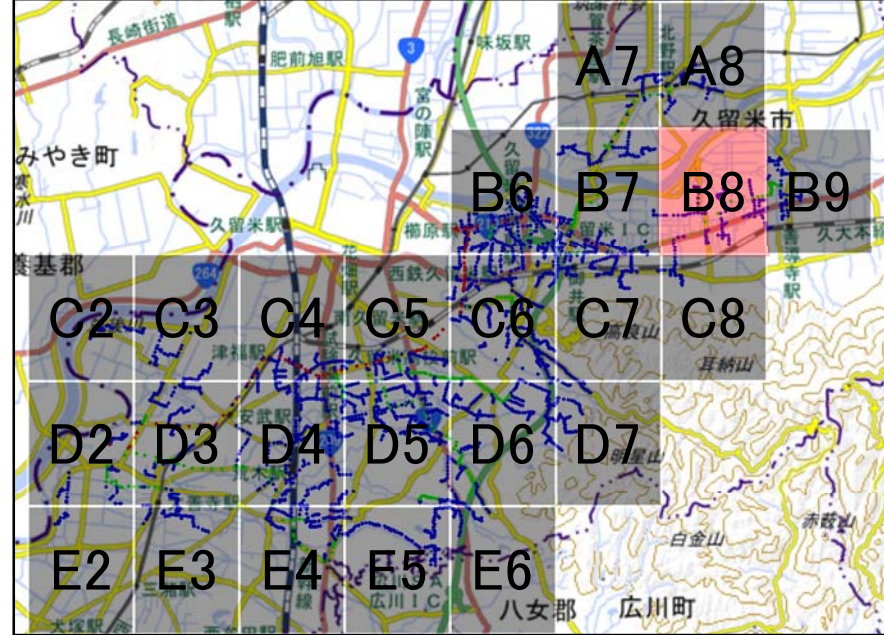
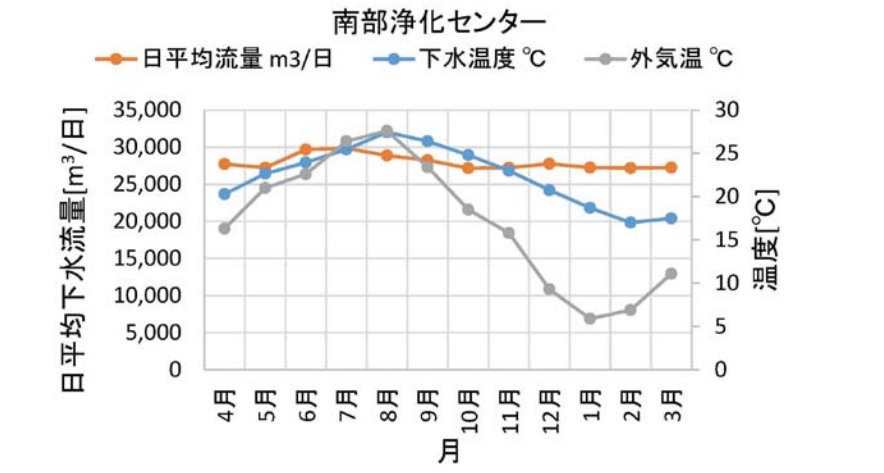
住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	～ 300 世帯	516	～ 10,322 [MJ/日]
301	～ 3,000 世帯	10,356	～ 103,216 [MJ/日]
3,001	～ 世帯	103,251	～ [MJ/日]

※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

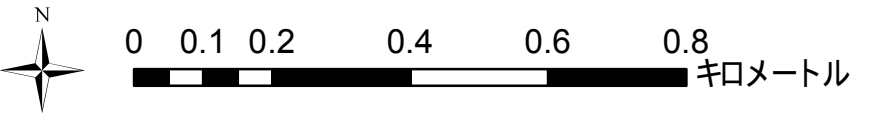
※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度

給湯熱需要量MJ/年
 ● 0 - 10,000
 ● 10,000 - 100,000
 ● 100,000 -
 管路
 ● 幹線管路
 ● その他の管路



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





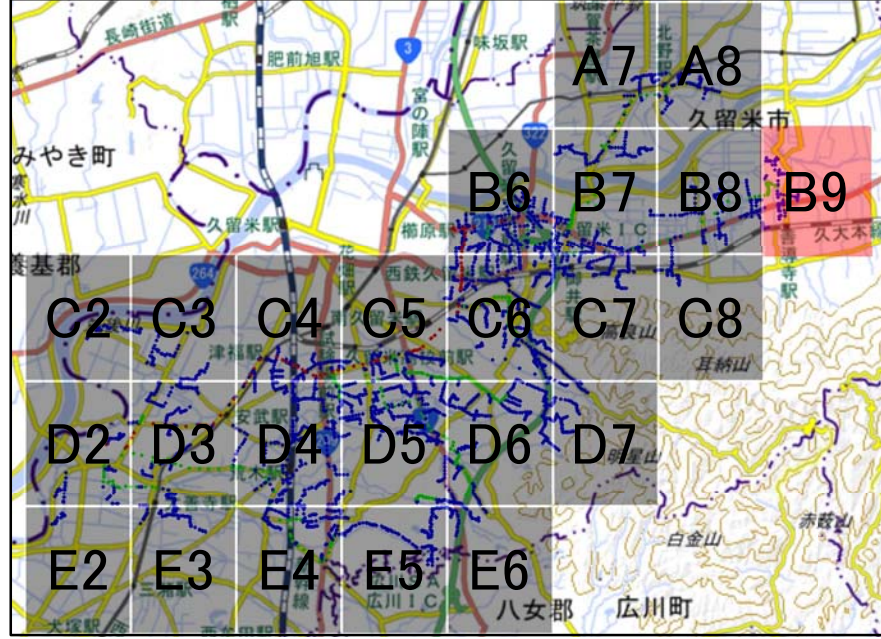
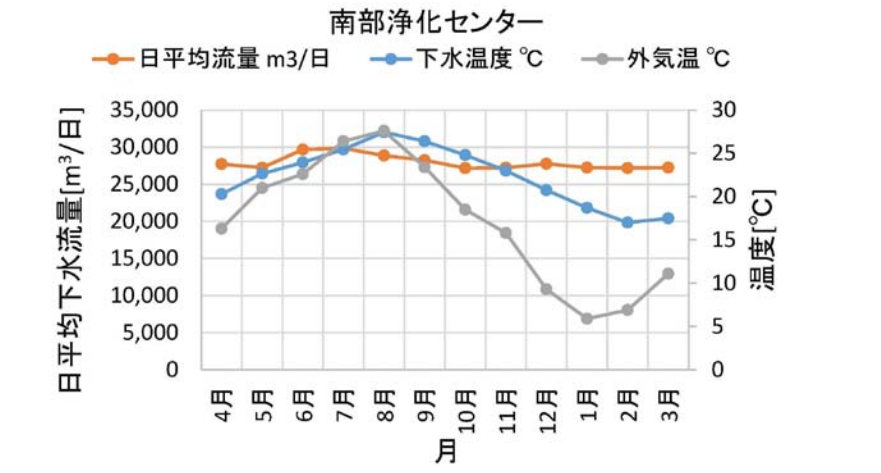
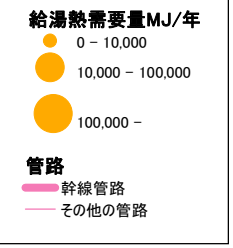
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
Blue	15 ~ 300 世帯	Blue	516 ~ 10,322 [MJ/日]
Green	301 ~ 3,000 世帯	Green	10,356 ~ 103,216 [MJ/日]
Red	3,001 ~ 世帯	Red	103,251 ~ [MJ/日]

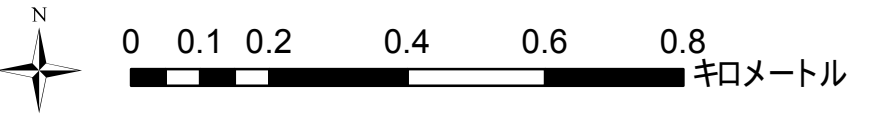
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²]（空衛学会）
住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

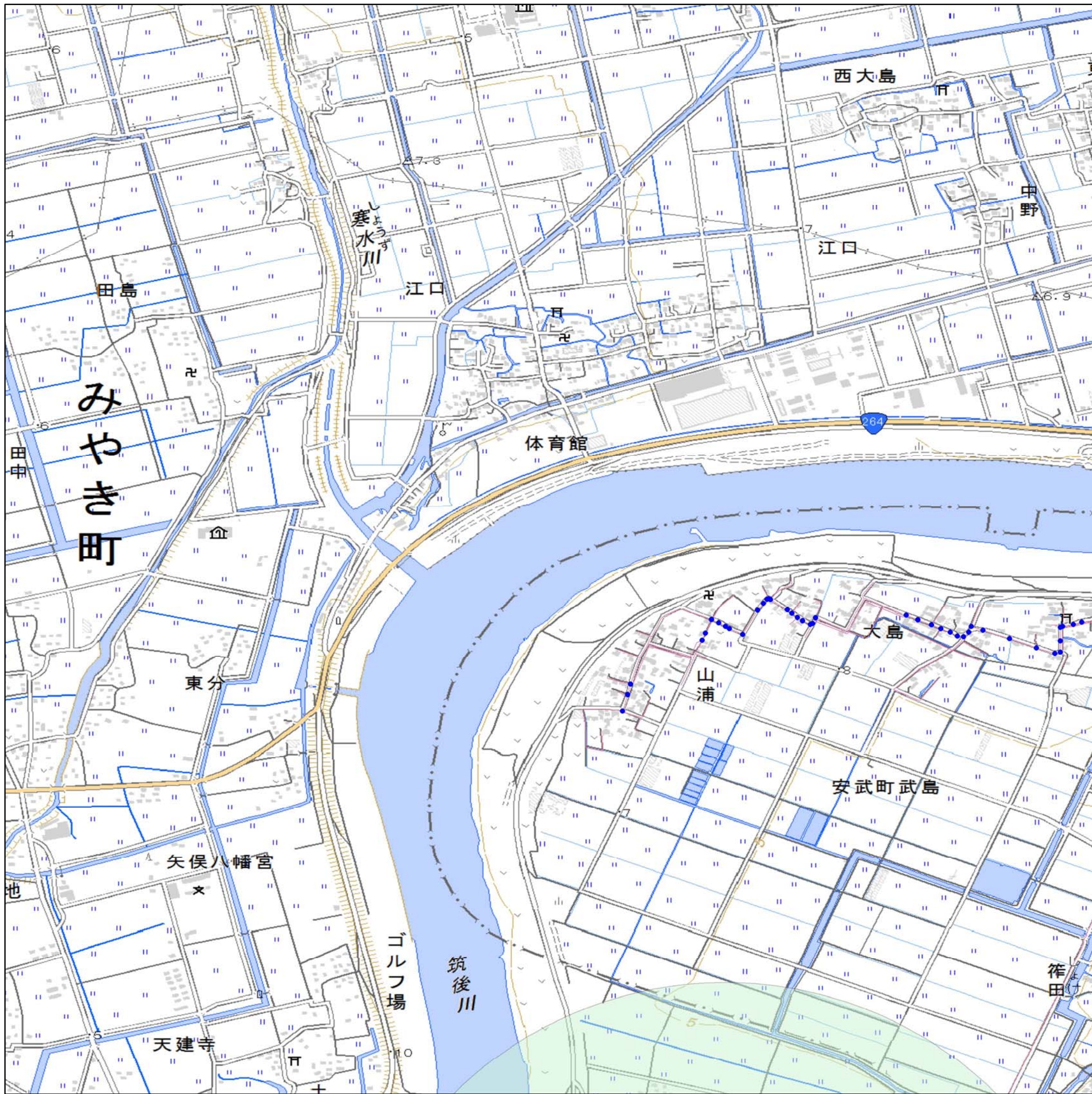
※夏期のポテンシャル
※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
【地図イメージの著作権について】
本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
(Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





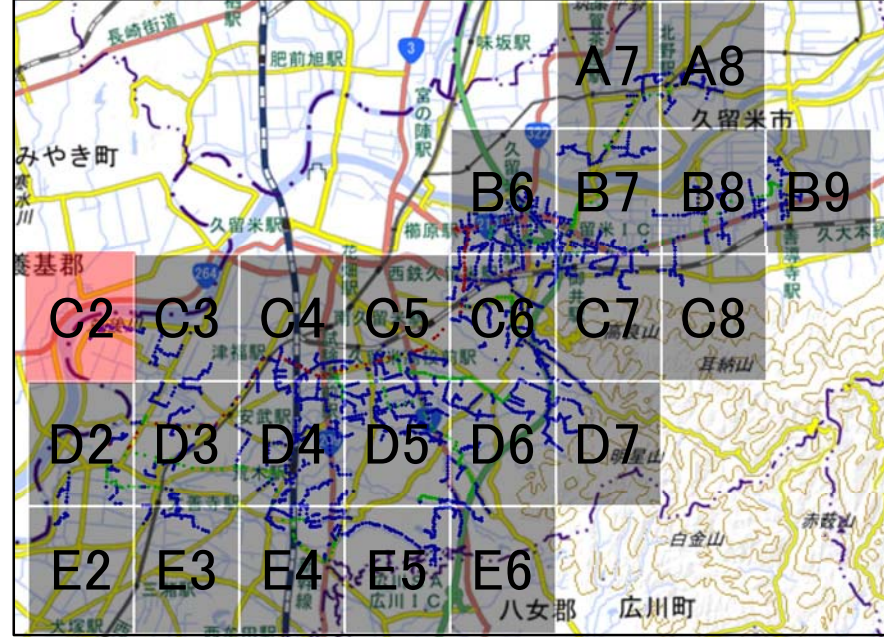
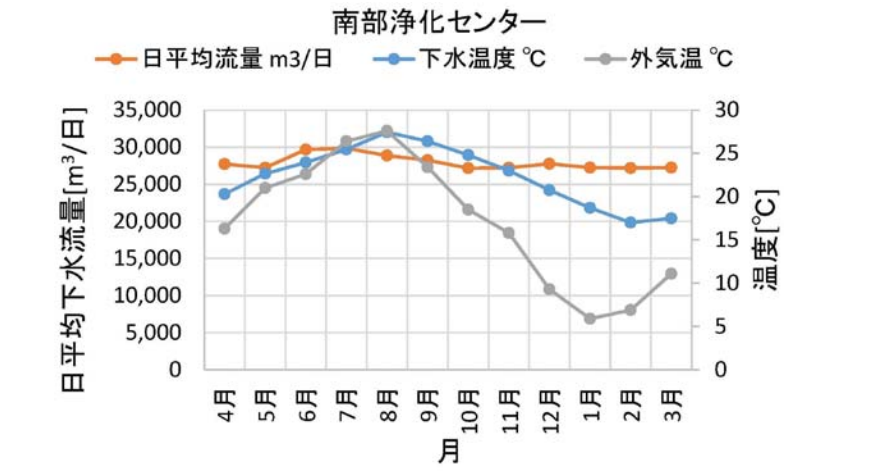
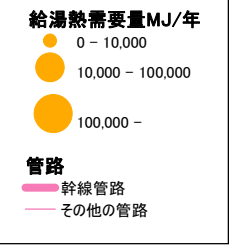
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
Blue	15 ~ 300 世帯	Blue	516 ~ 10,322 [MJ/日]
Green	301 ~ 3,000 世帯	Green	10,356 ~ 103,216 [MJ/日]
Red	3,001 ~ 世帯	Red	103,251 ~ [MJ/日]

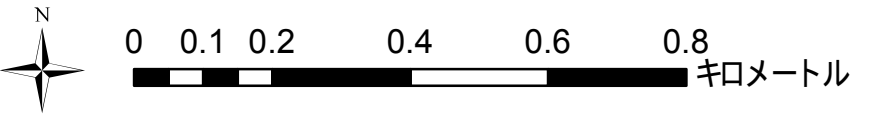
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²]（空衛学会）
住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

※夏季のポテンシャル
※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
【地図イメージの著作権について】
本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
（Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.）
なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





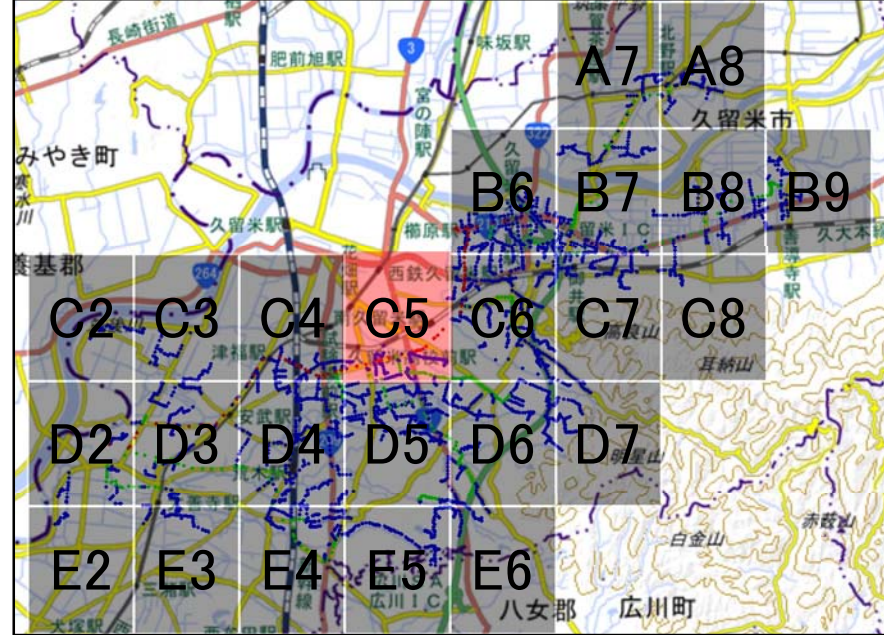
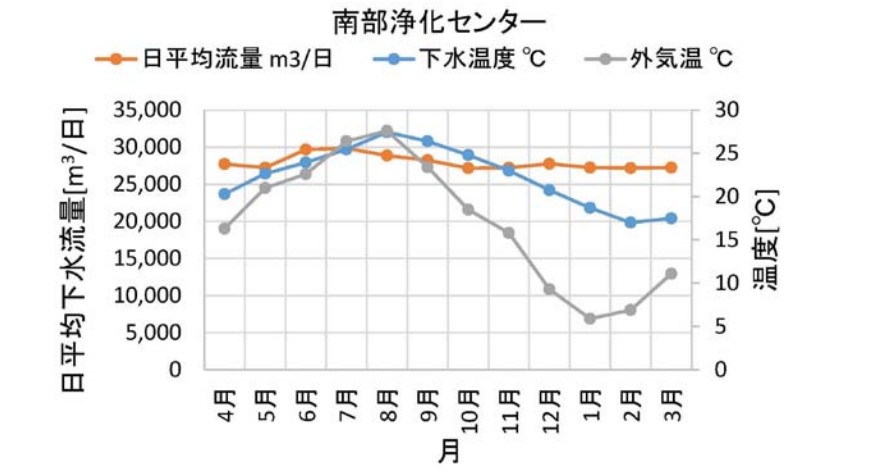
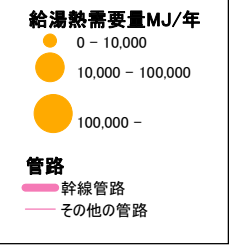
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
Blue	15 ~ 300 世帯	Blue	516 ~ 10,322 [MJ/日]
Green	301 ~ 3,000 世帯	Green	10,356 ~ 103,216 [MJ/日]
Red	3,001 ~ 世帯	Red	103,251 ~ [MJ/日]

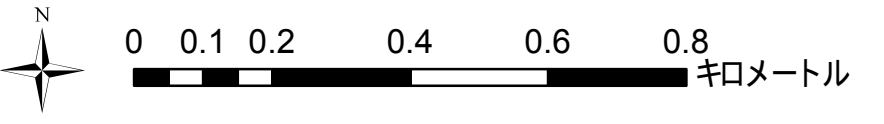
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

※夏期のポテンシャル
※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
【地図イメージの著作権について】
本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
(Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





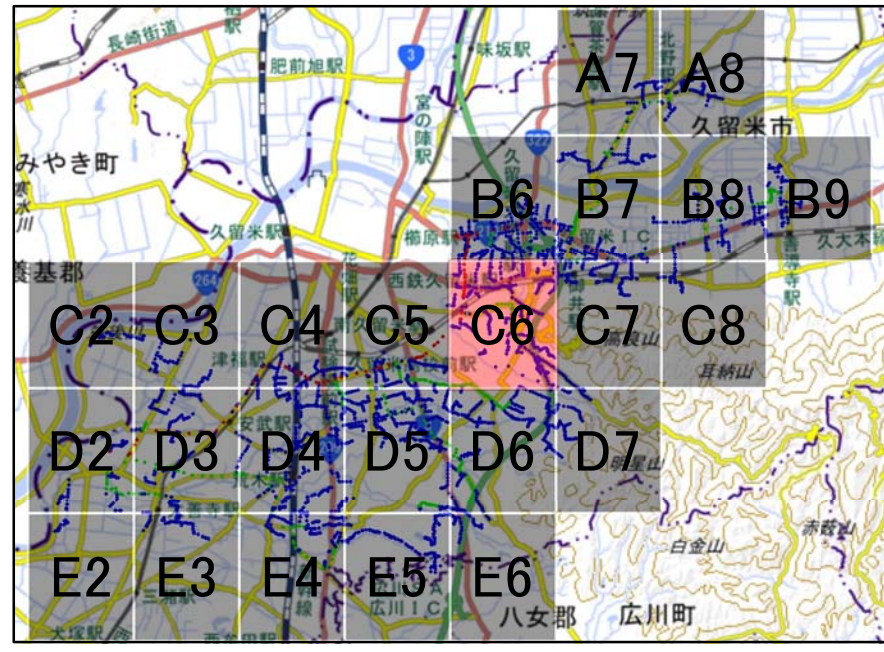
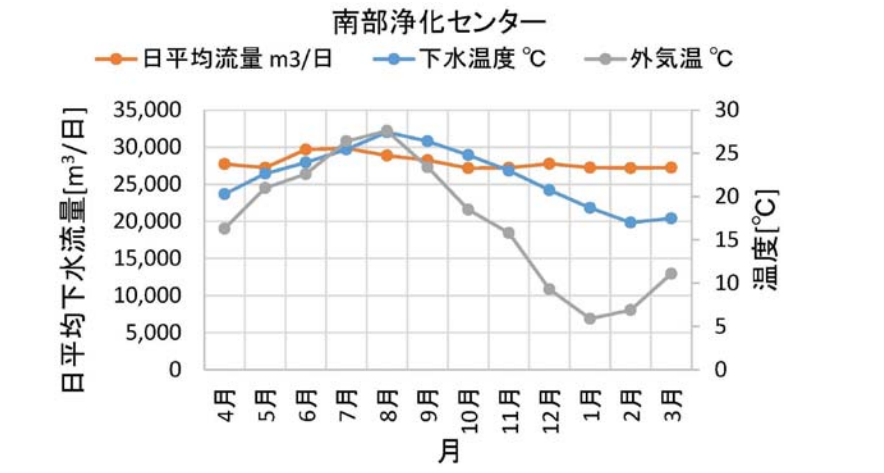
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	~ 300 世帯	516	~ 10,322 [MJ/日]
301	~ 3,000 世帯	10,356	~ 103,216 [MJ/日]
3,001	~ 世帯	103,251	~ [MJ/日]

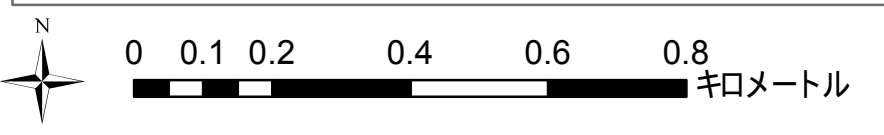
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





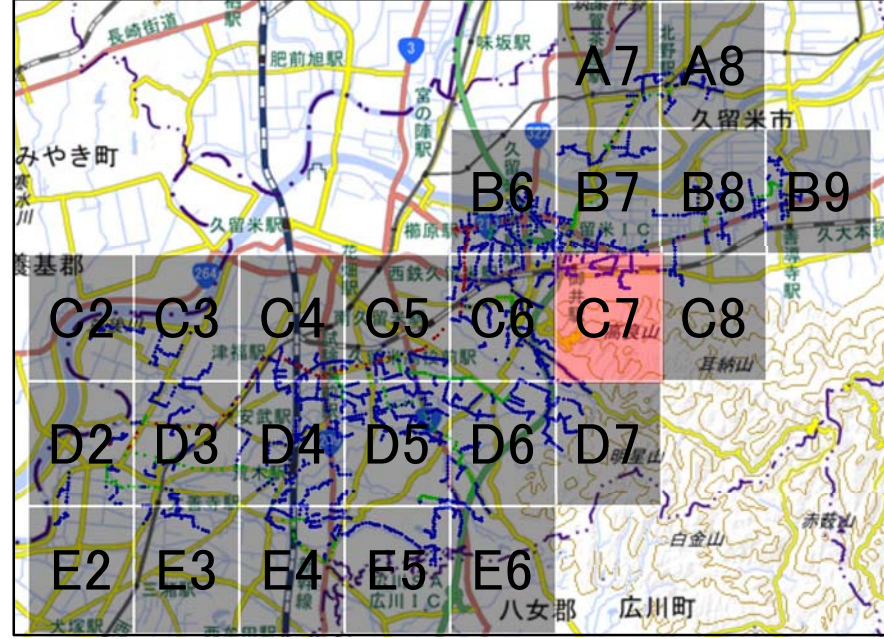
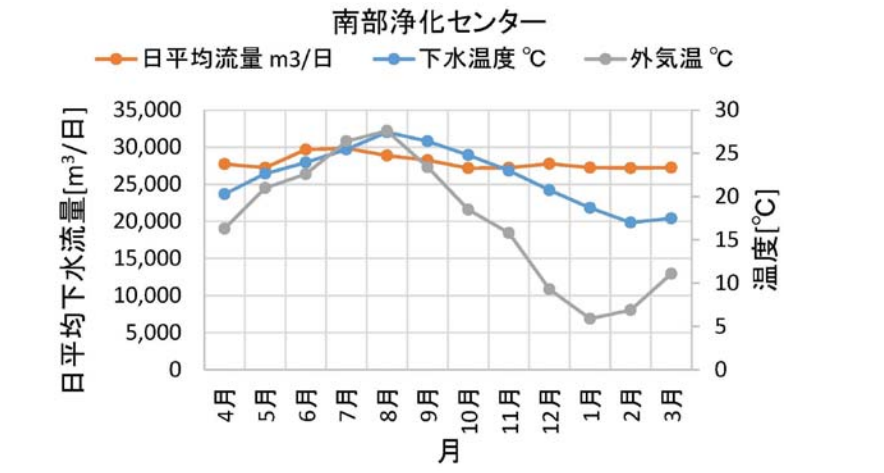
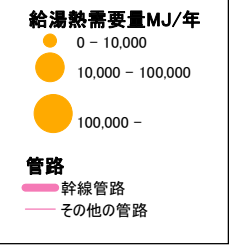
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	~ 300 世帯	516	~ 10,322 [MJ/日]
301	~ 3,000 世帯	10,356	~ 103,216 [MJ/日]
3,001	~ 世帯	103,251	~ [MJ/日]

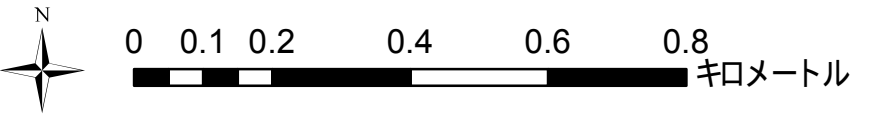
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²]（空衛学会）
住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

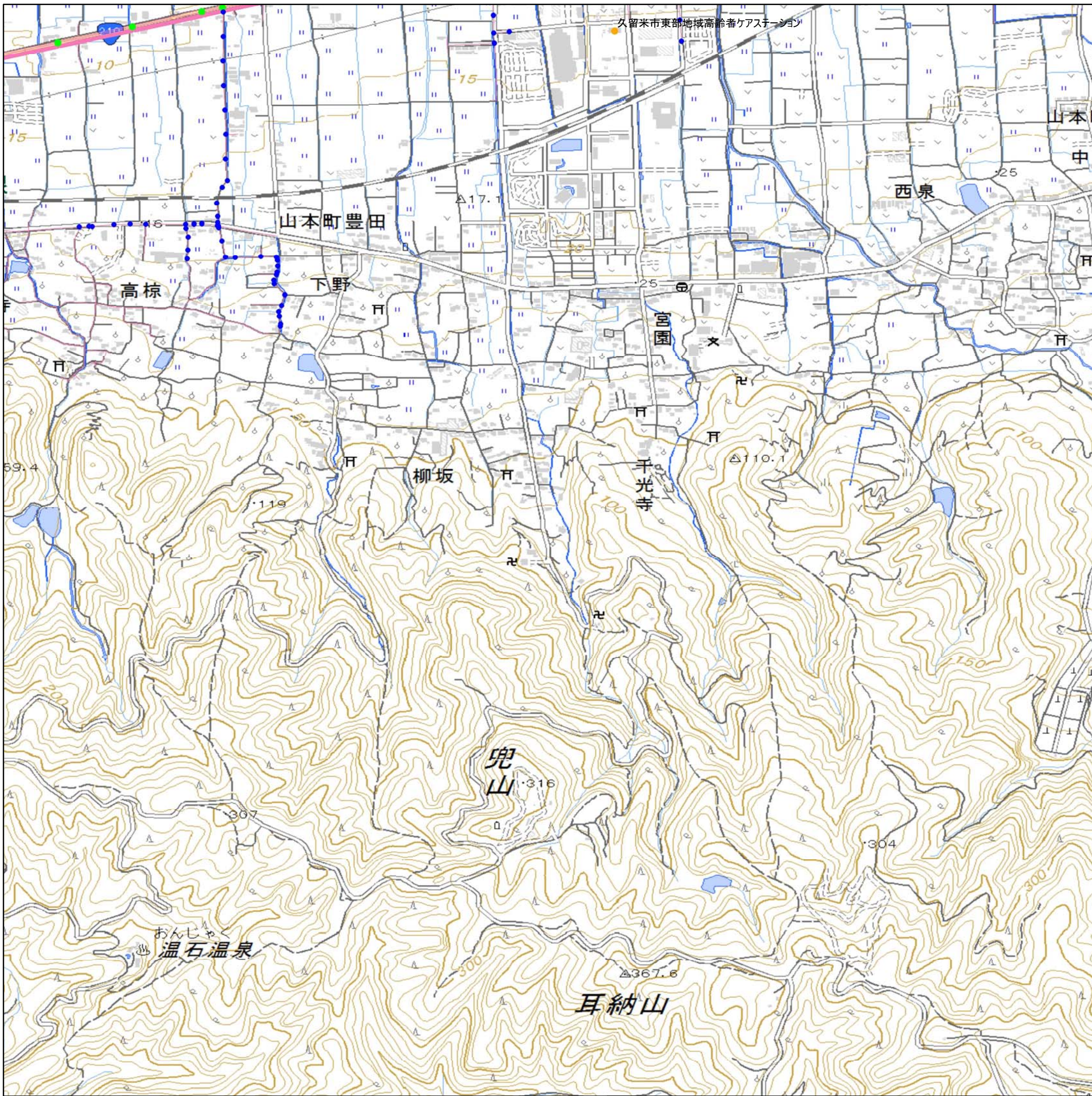
※夏期のポテンシャル
※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
【地図イメージの著作権について】
本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
(Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





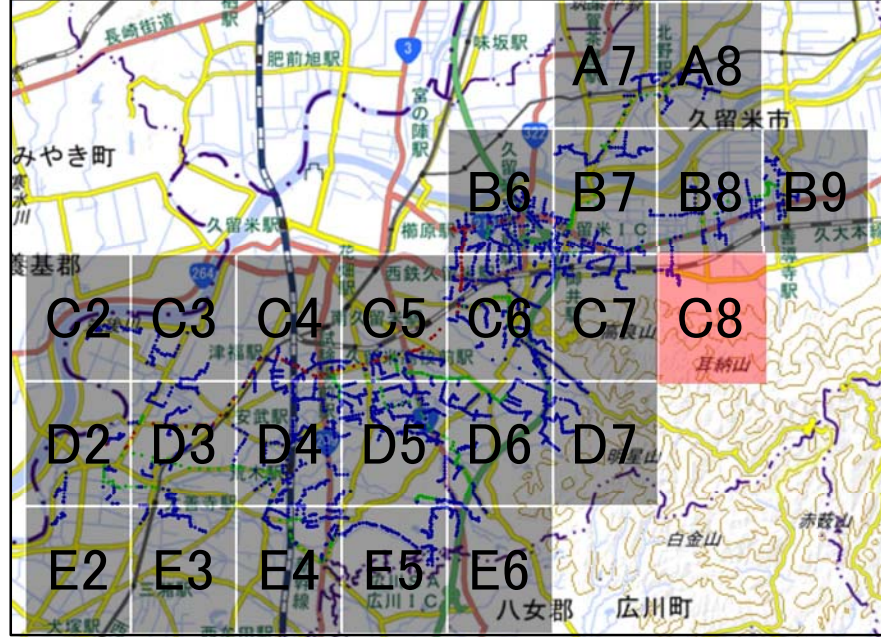
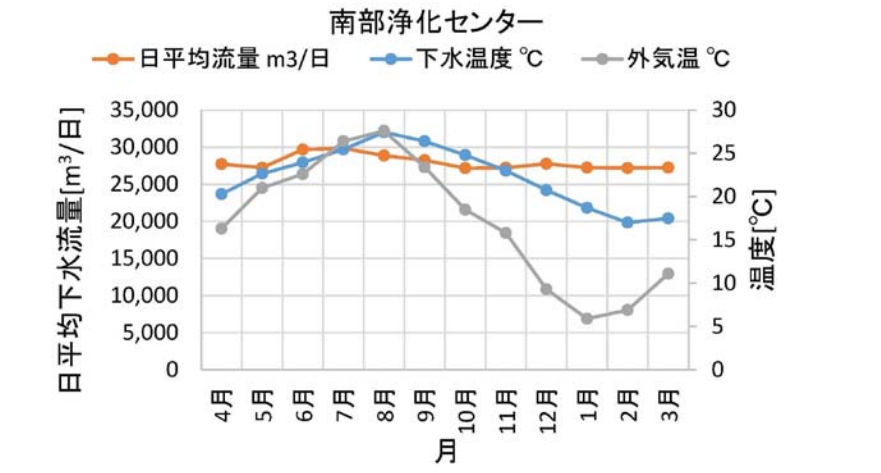
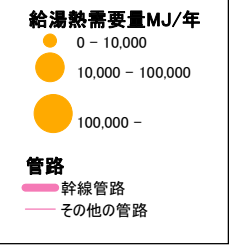
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
■ 15	～ 300 世帯	■ 516	～ 10,322 [MJ/日]
■ 301	～ 3,000 世帯	■ 10,356	～ 103,216 [MJ/日]
■ 3,001	～ 世帯	■ 103,251	～ [MJ/日]

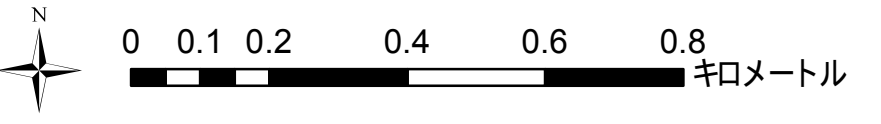
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

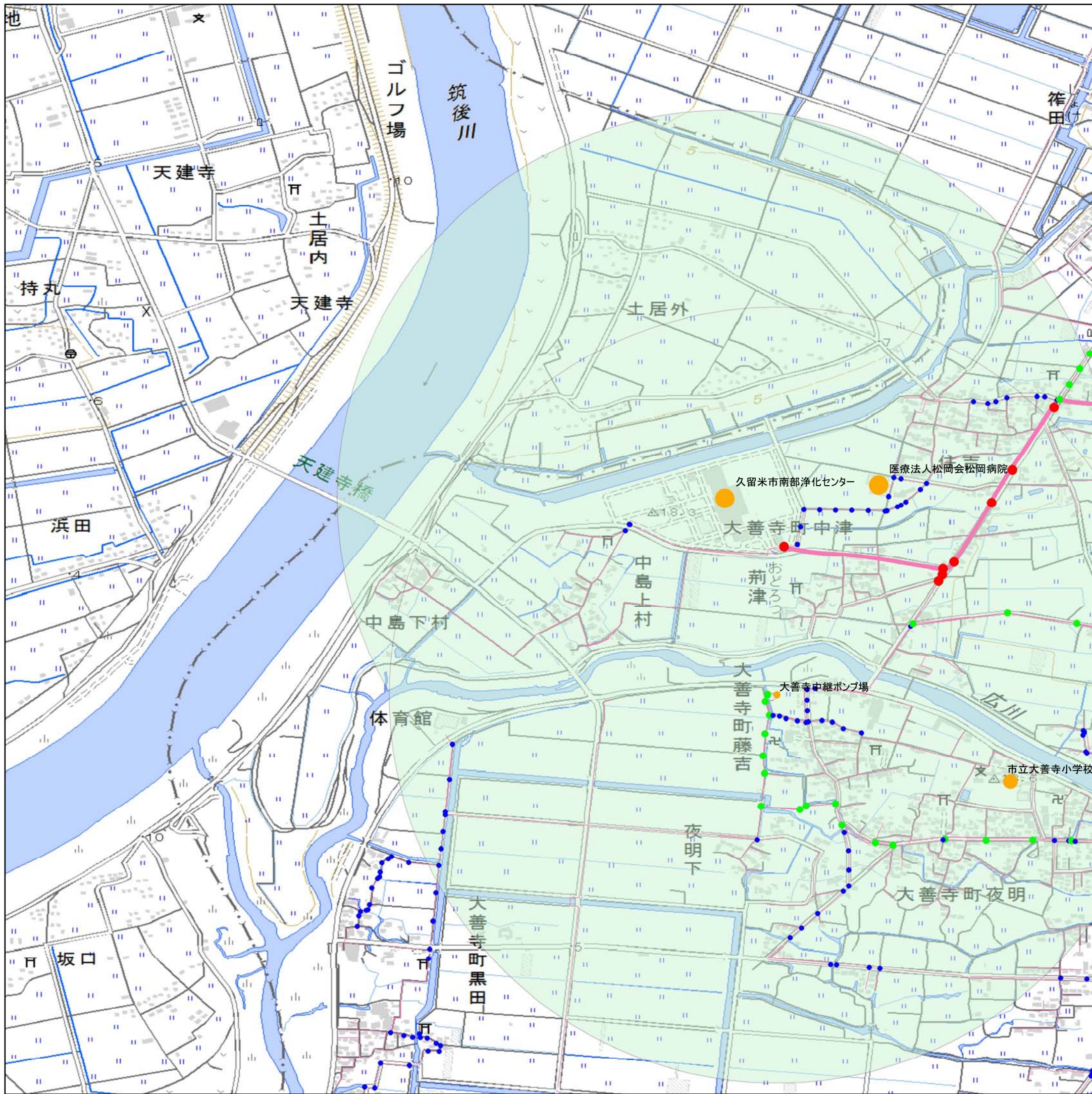
※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





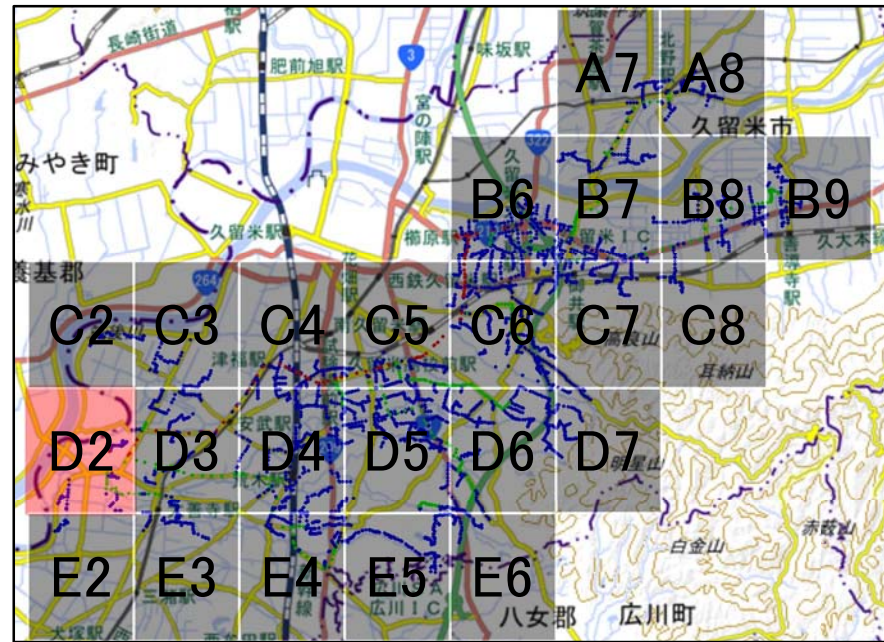
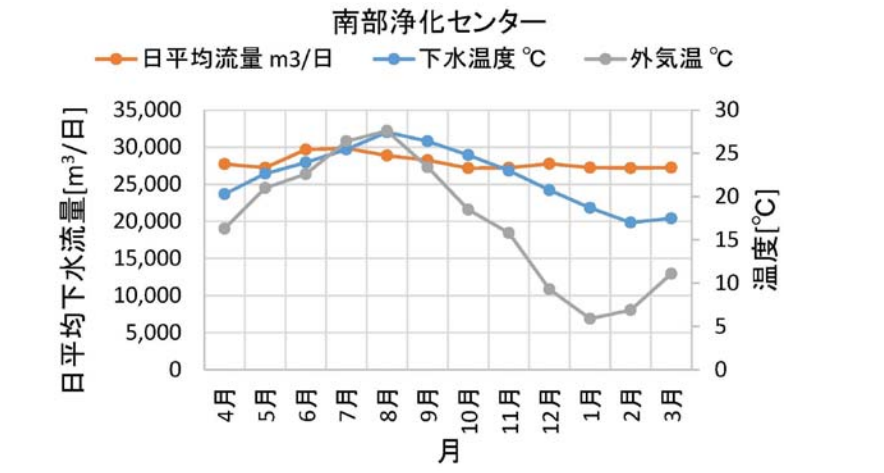
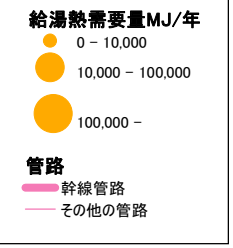
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	～ 300 世帯	516	～ 10,322 [MJ/日]
301	～ 3,000 世帯	10,356	～ 103,216 [MJ/日]
3,001	～ 世帯	103,251	～ [MJ/日]

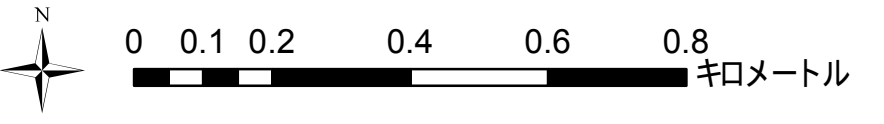
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





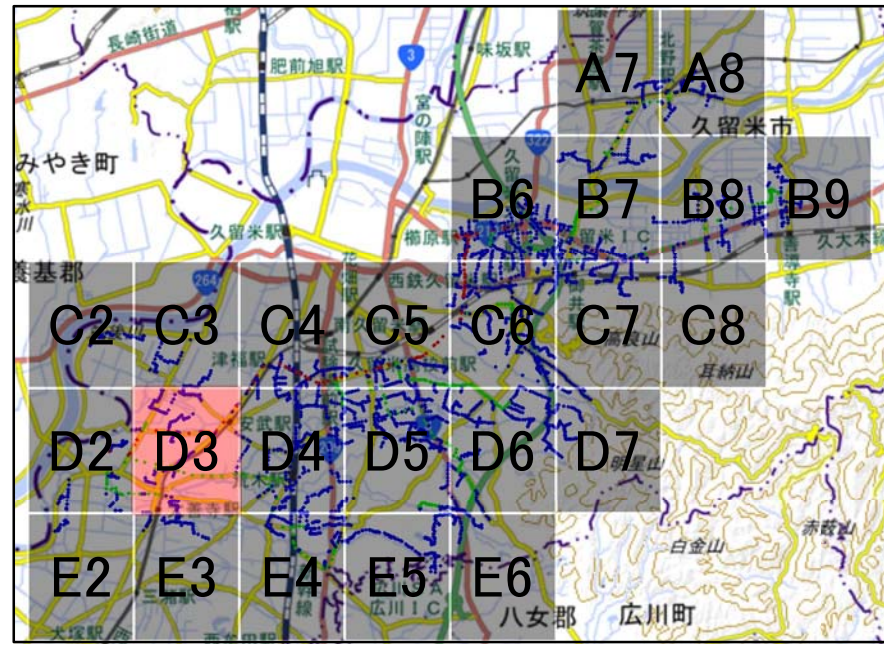
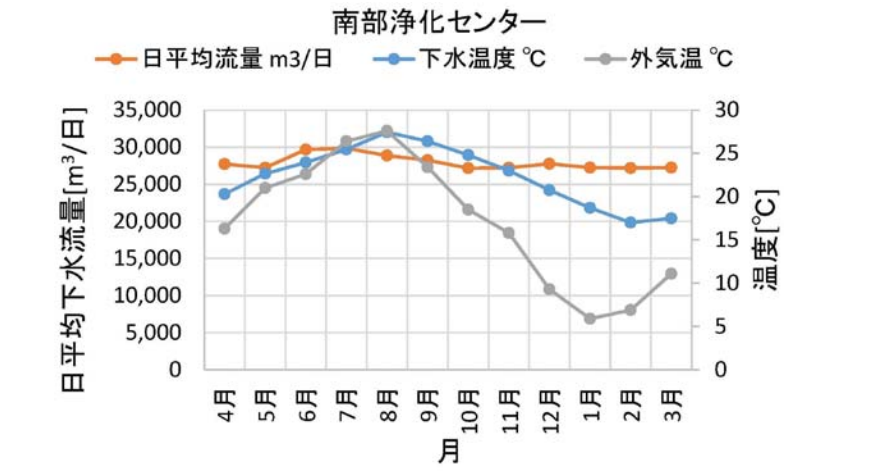
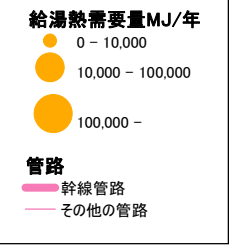
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	～ 300 世帯	516	～ 10,322 [MJ/日]
301	～ 3,000 世帯	10,356	～ 103,216 [MJ/日]
3,001	～ 世帯	103,251	～ [MJ/日]

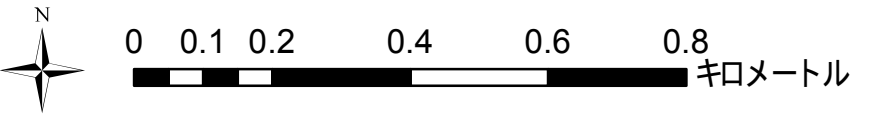
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

※夏期のポテンシャル
※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
【地図イメージの著作権について】
本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
（Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.）
なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」（<http://maps.gsi.go.jp>）を採用している。





下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
Blue	15 ~ 300 世帯	Blue	516 ~ 10,322 [MJ/日]
Green	301 ~ 3,000 世帯	Green	10,356 ~ 103,216 [MJ/日]
Red	3,001 ~ 世帯	Red	103,251 ~ [MJ/日]

※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²]（空衛学会）
住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

※夏期のポテンシャル
※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

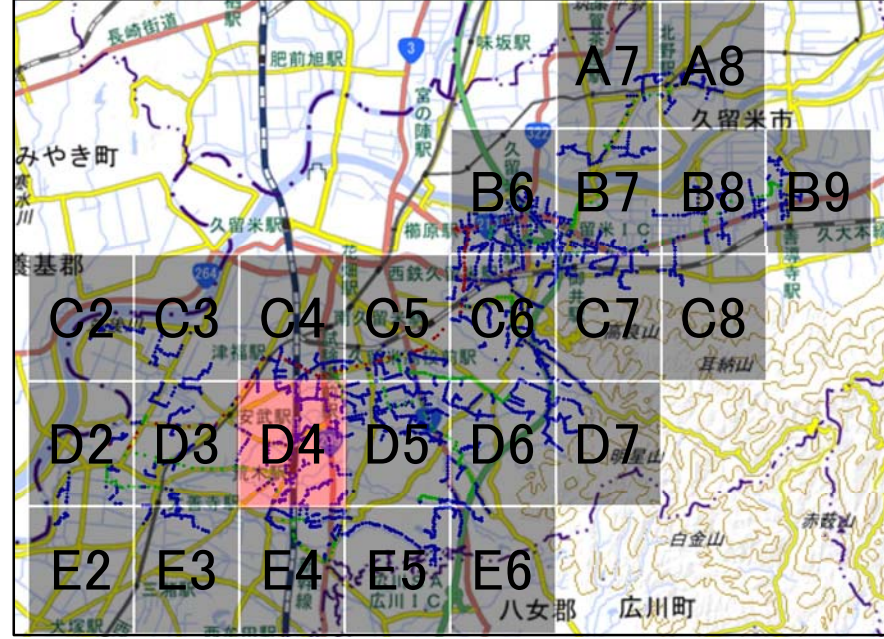
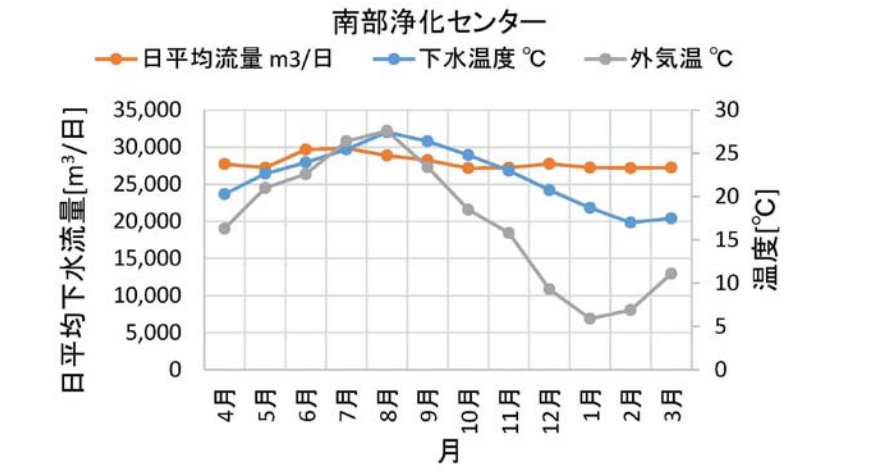
項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度

● 給湯熱需要量MJ/年

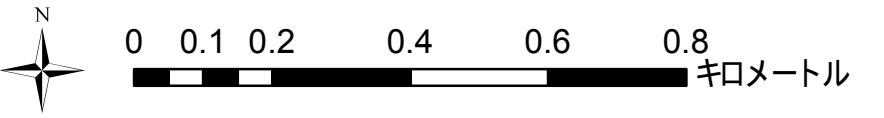
- 0 - 10,000
- 10,000 - 100,000
- 100,000 -

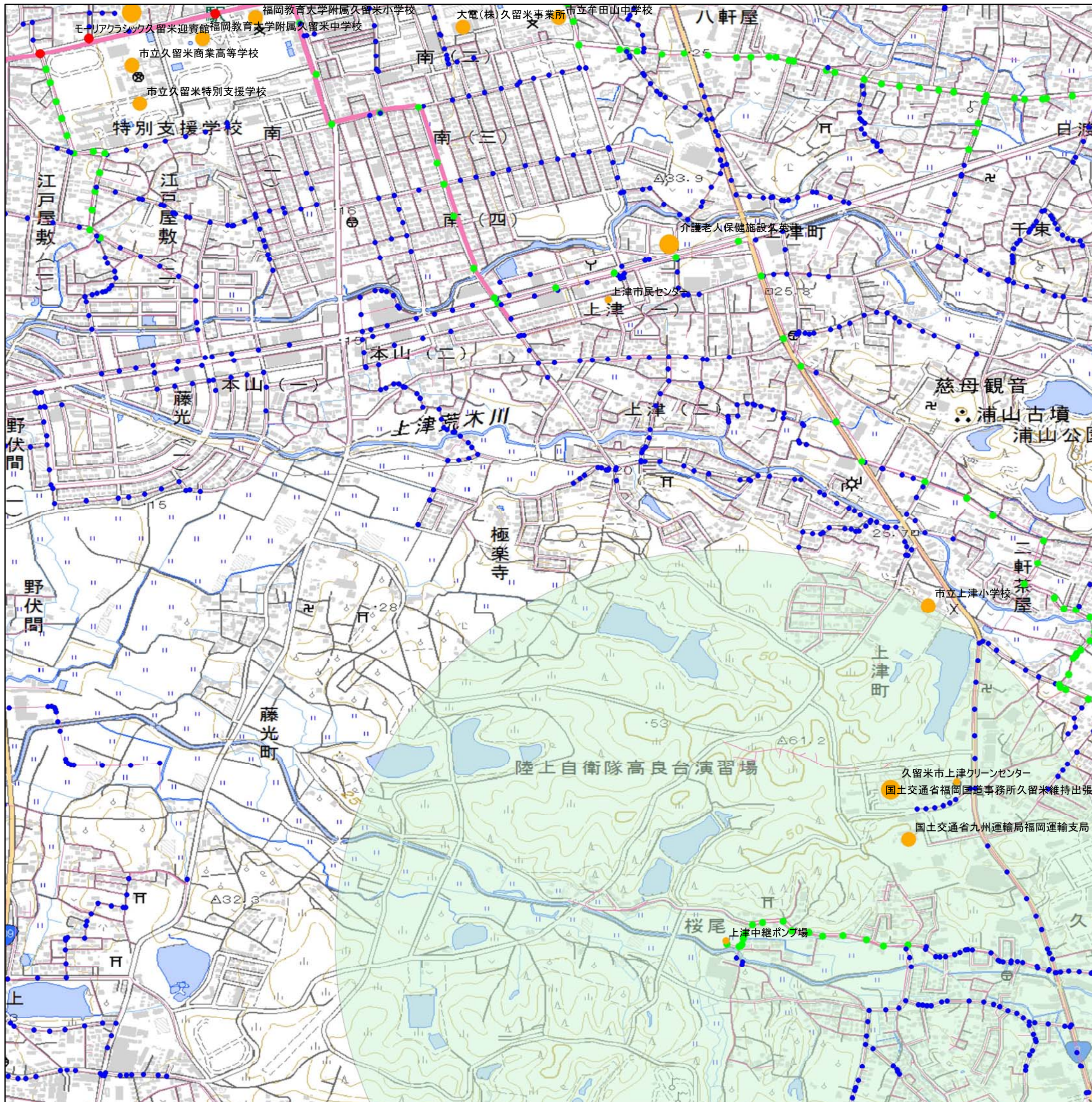
● 幹線管路

● その他の管路



【注釈】
○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
【地図イメージの著作権について】
本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
(Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





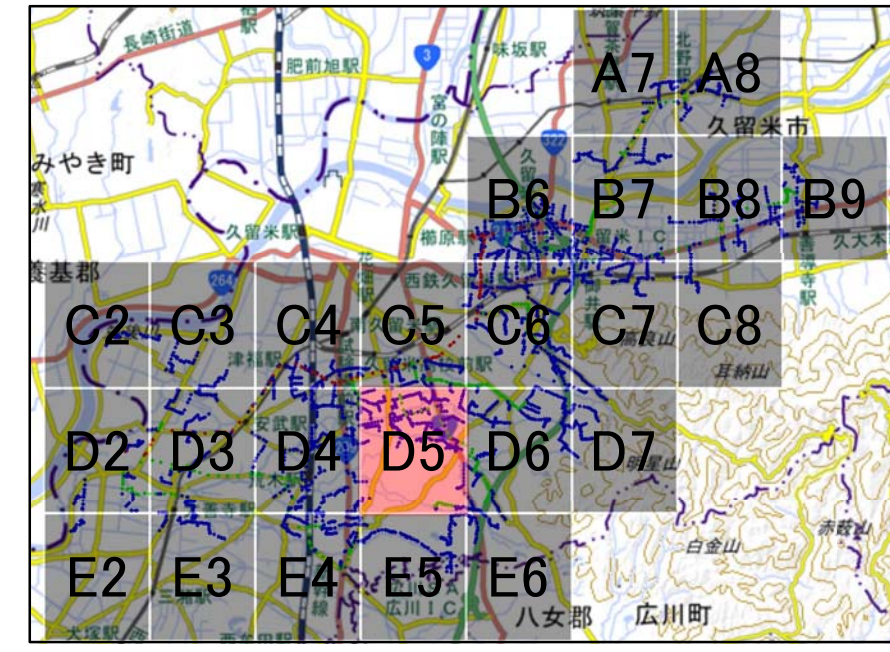
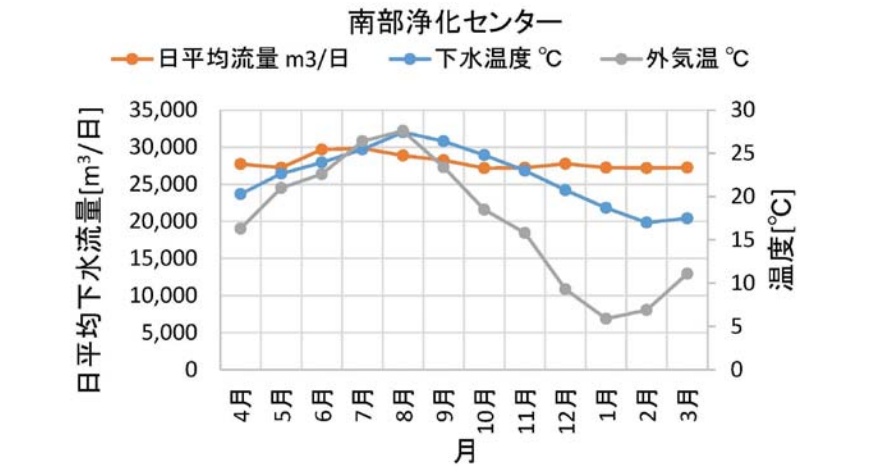
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	～ 300 世帯	516	～ 10,322 [MJ/日]
301	～ 3,000 世帯	10,356	～ 103,216 [MJ/日]
3,001	～ 世帯	103,251	～ [MJ/日]

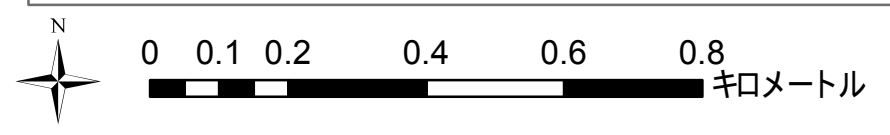
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

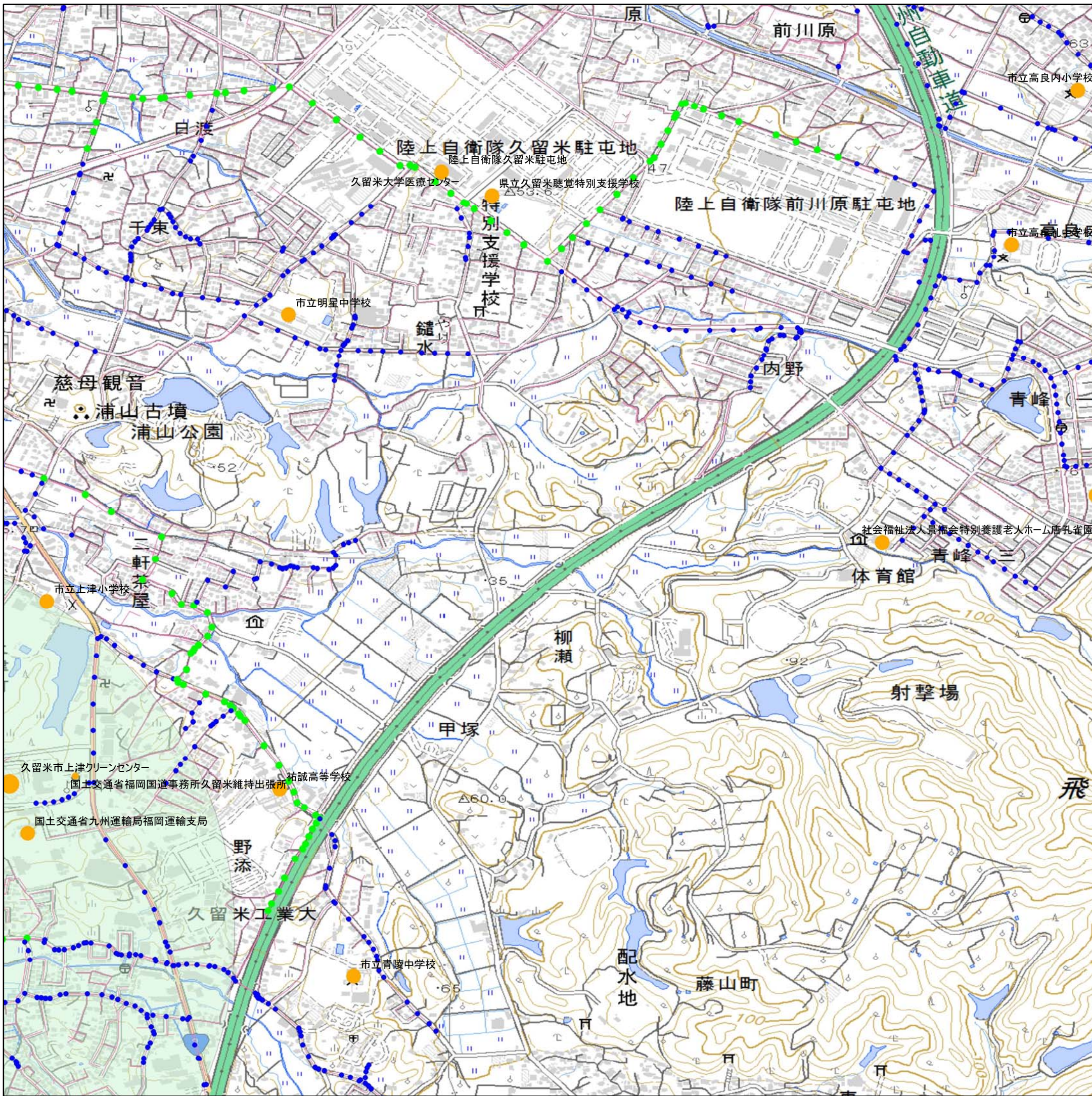
※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





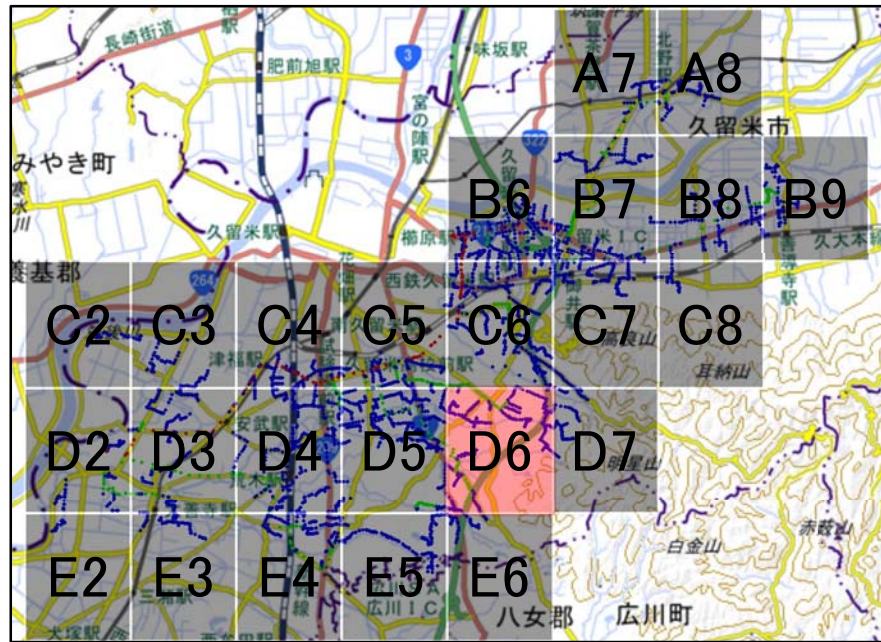
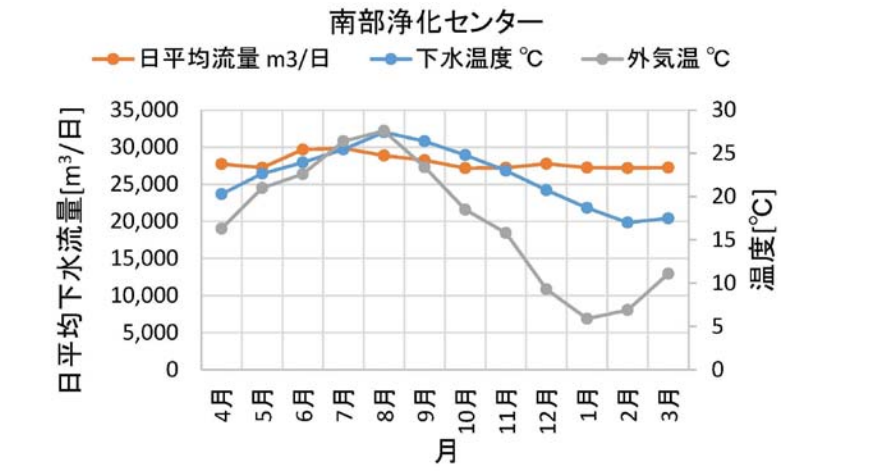
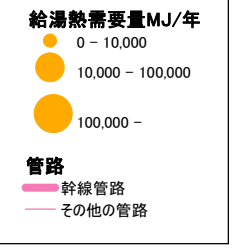
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
Blue	15 ~ 300 世帯	Blue	516 ~ 10,322 [MJ/日]
Green	301 ~ 3,000 世帯	Green	10,356 ~ 103,216 [MJ/日]
Red	3,001 ~ 世帯	Red	103,251 ~ [MJ/日]

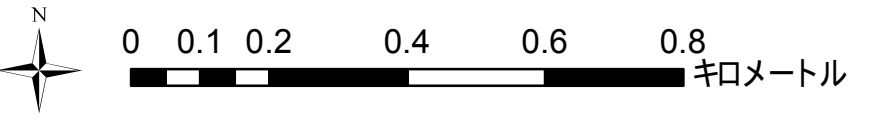
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

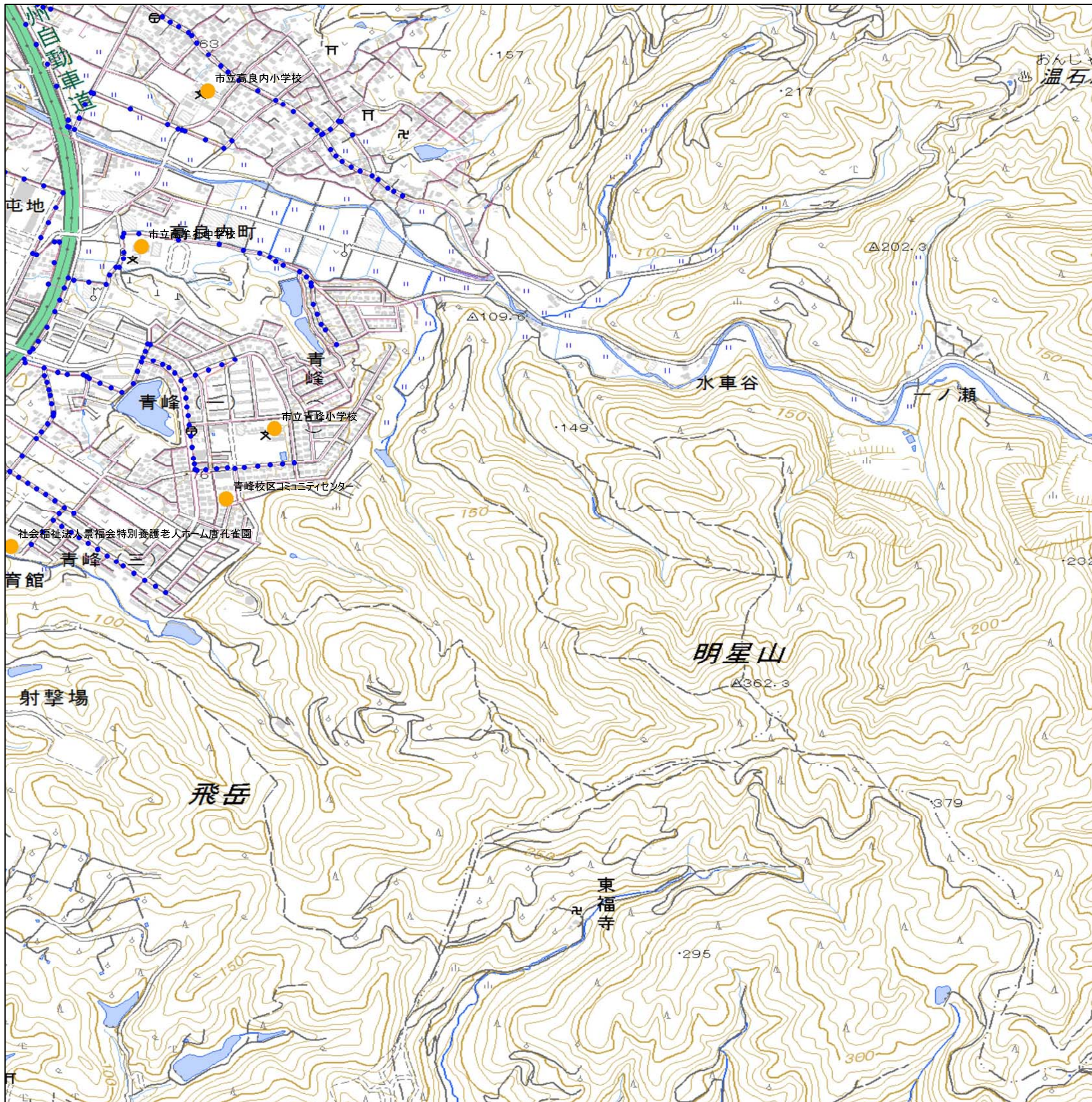
※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





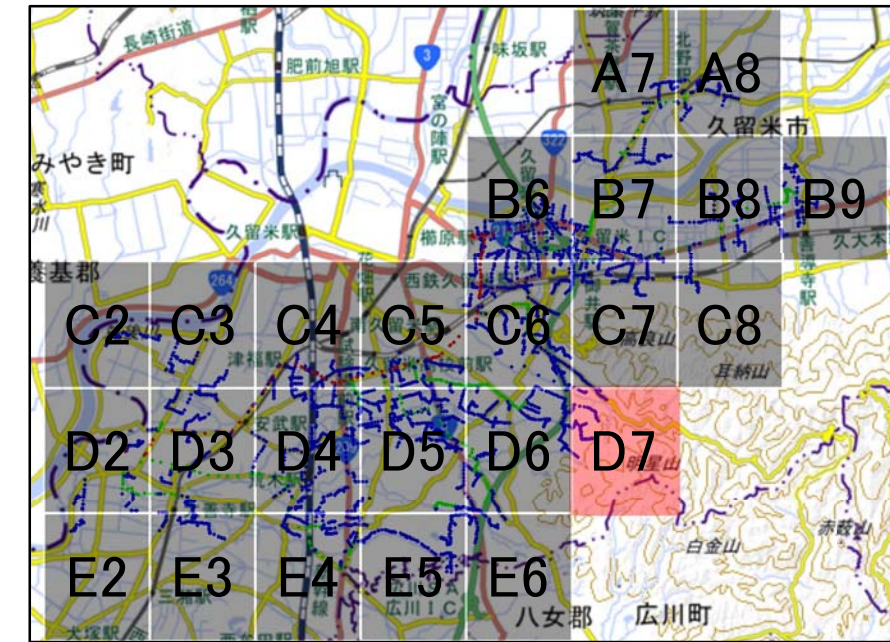
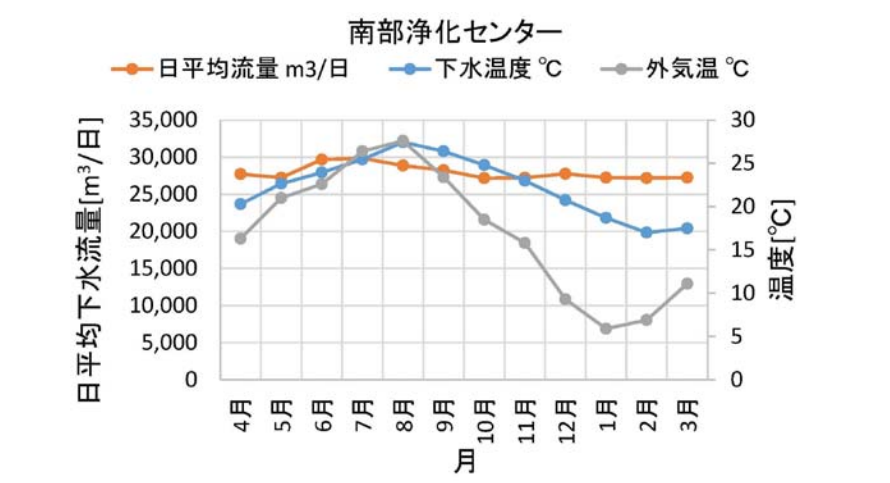
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	～ 300 世帯	516	～ 10,322 [MJ/日]
301	～ 3,000 世帯	10,356	～ 103,216 [MJ/日]
3,001	～ 世帯	103,251	～ [MJ/日]

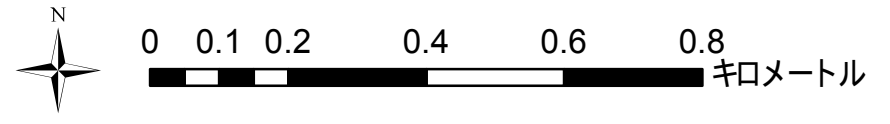
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

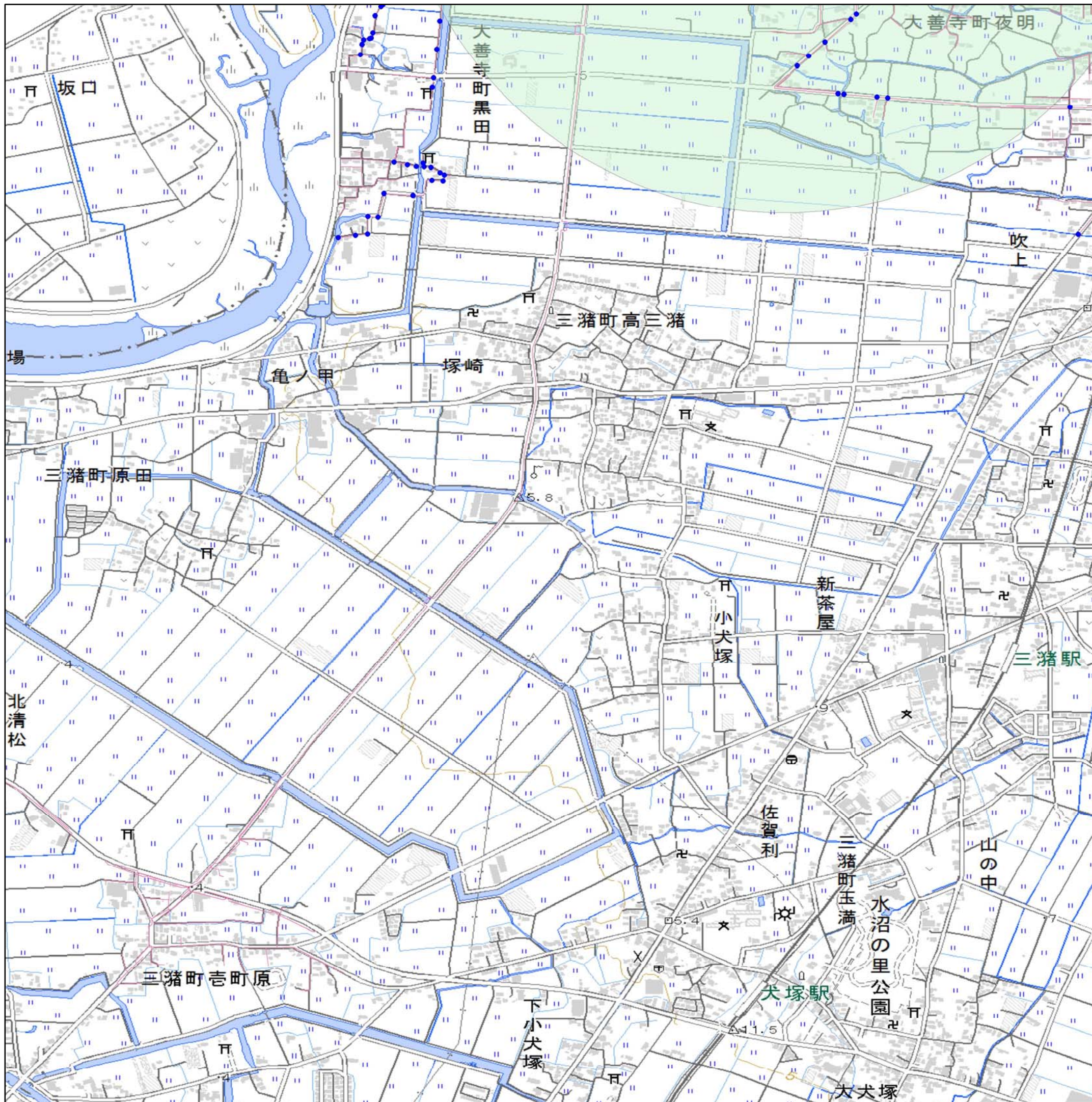
※夏季のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
Blue	15 ~ 300 世帯	Blue	516 ~ 10,322 [MJ/日]
Green	301 ~ 3,000 世帯	Green	10,356 ~ 103,216 [MJ/日]
Red	3,001 ~ 世帯	Red	103,251 ~ [MJ/日]

※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

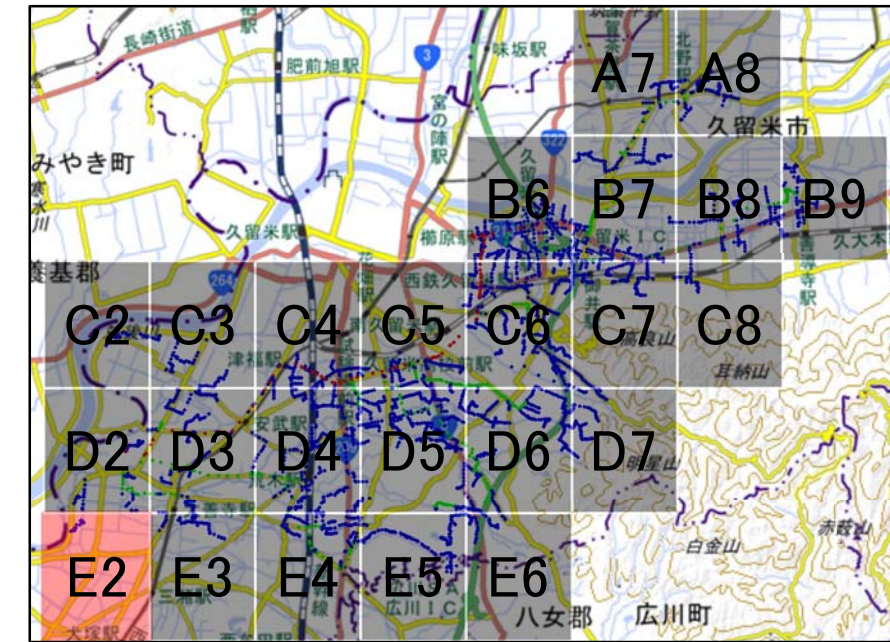
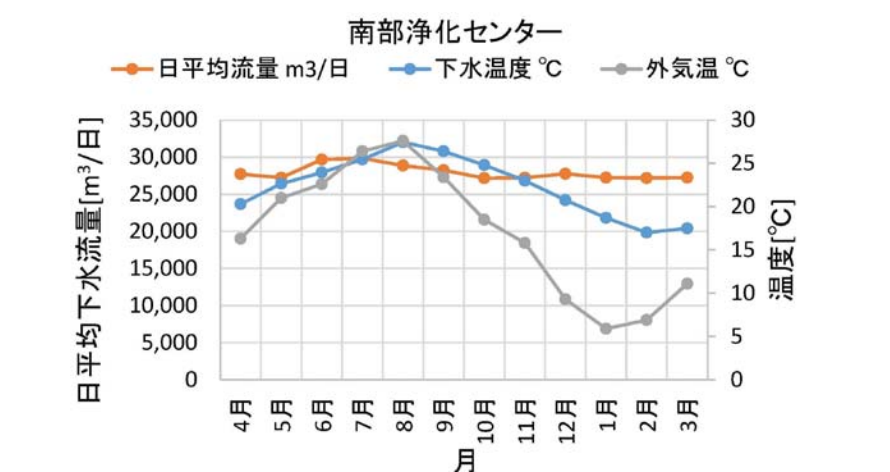
項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度

給湯熱需要量MJ/年

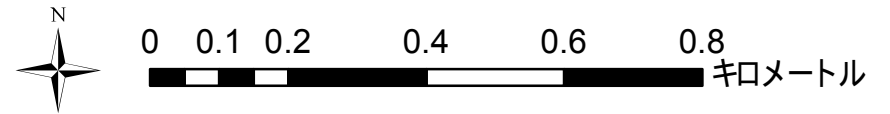
- 0 - 10,000
- 10,000 - 100,000
- 100,000 -

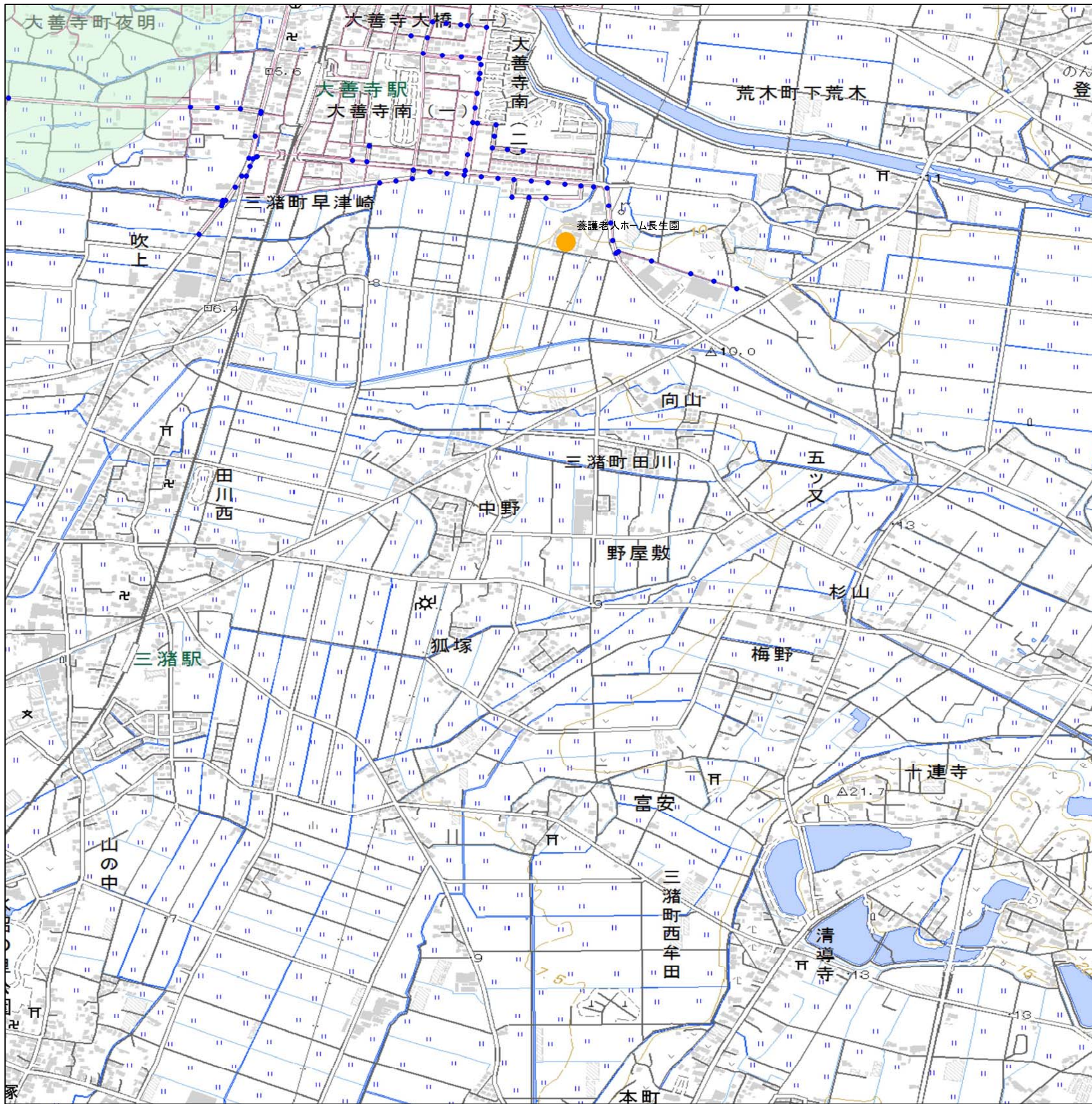
管路

- 幹線管路
- その他の管路



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





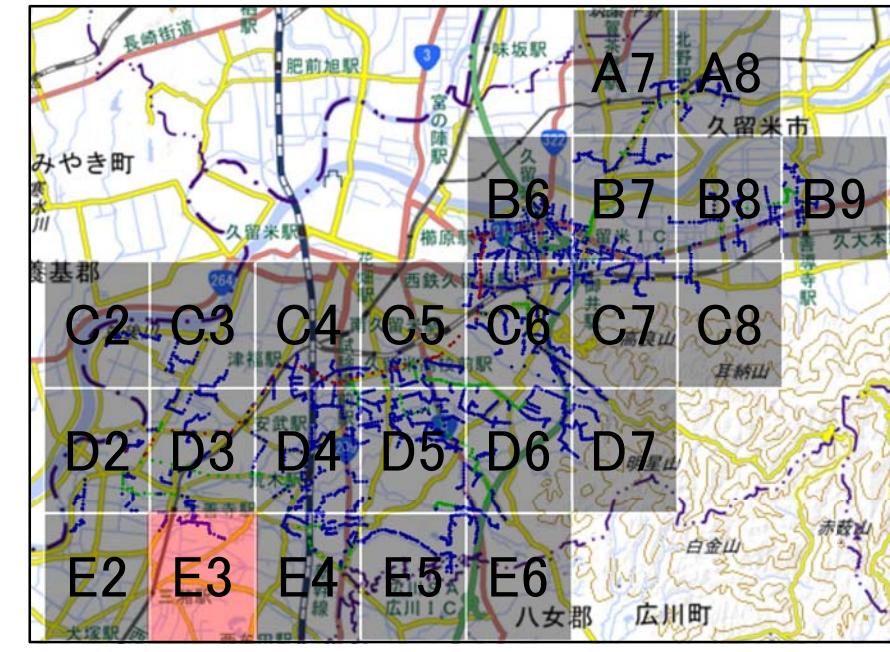
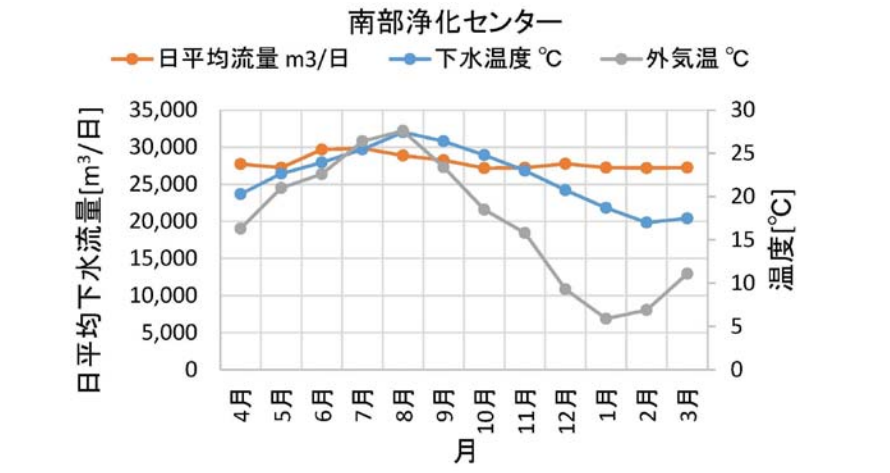
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	~ 300 世帯	516	~ 10,322 [MJ/日]
301	~ 3,000 世帯	10,356	~ 103,216 [MJ/日]
3,001	~ 世帯	103,251	~ [MJ/日]

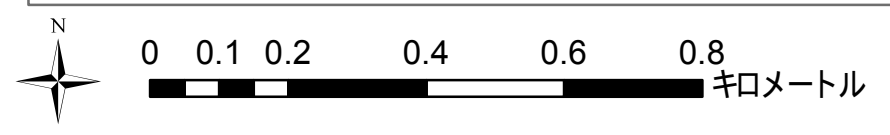
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





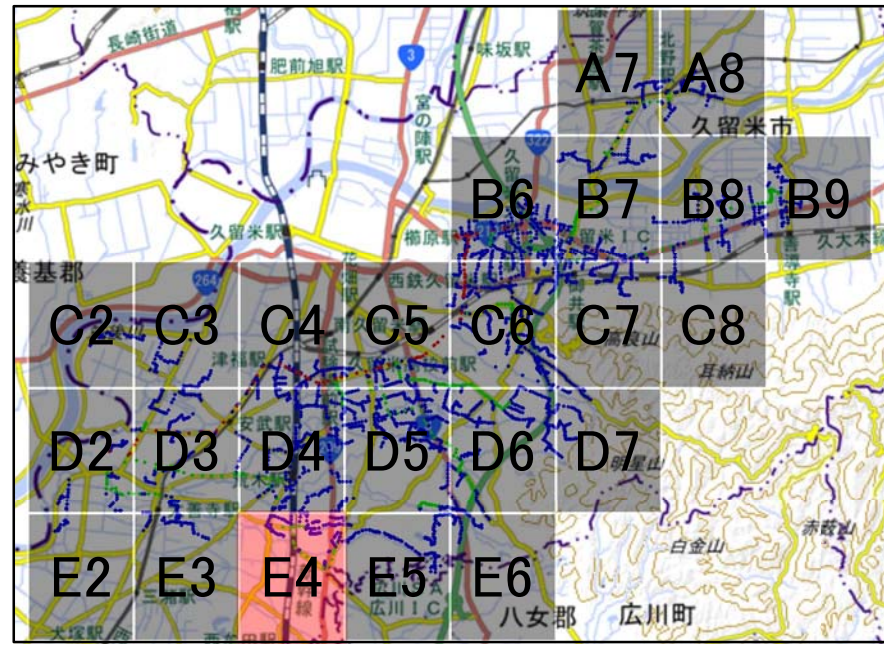
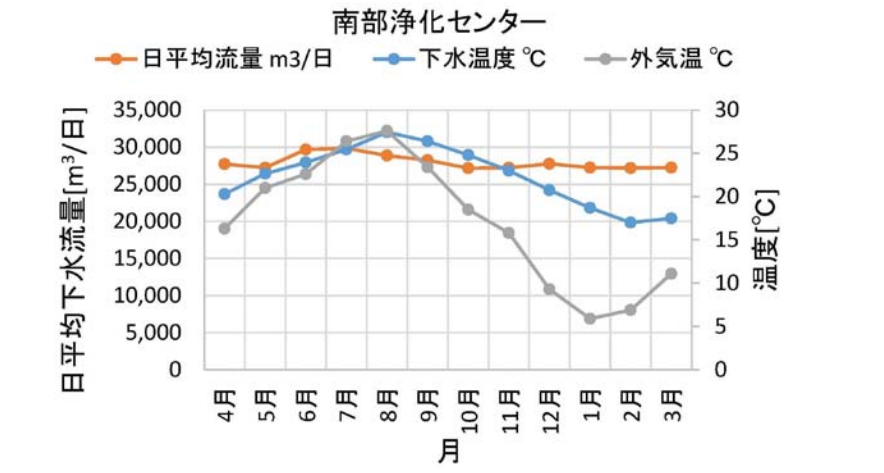
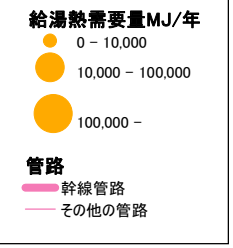
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	~ 300 世帯	516	~ 10,322 [MJ/日]
301	~ 3,000 世帯	10,356	~ 103,216 [MJ/日]
3,001	~ 世帯	103,251	~ [MJ/日]

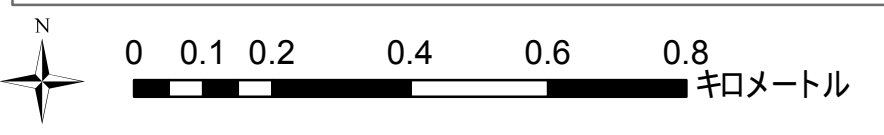
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²年]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

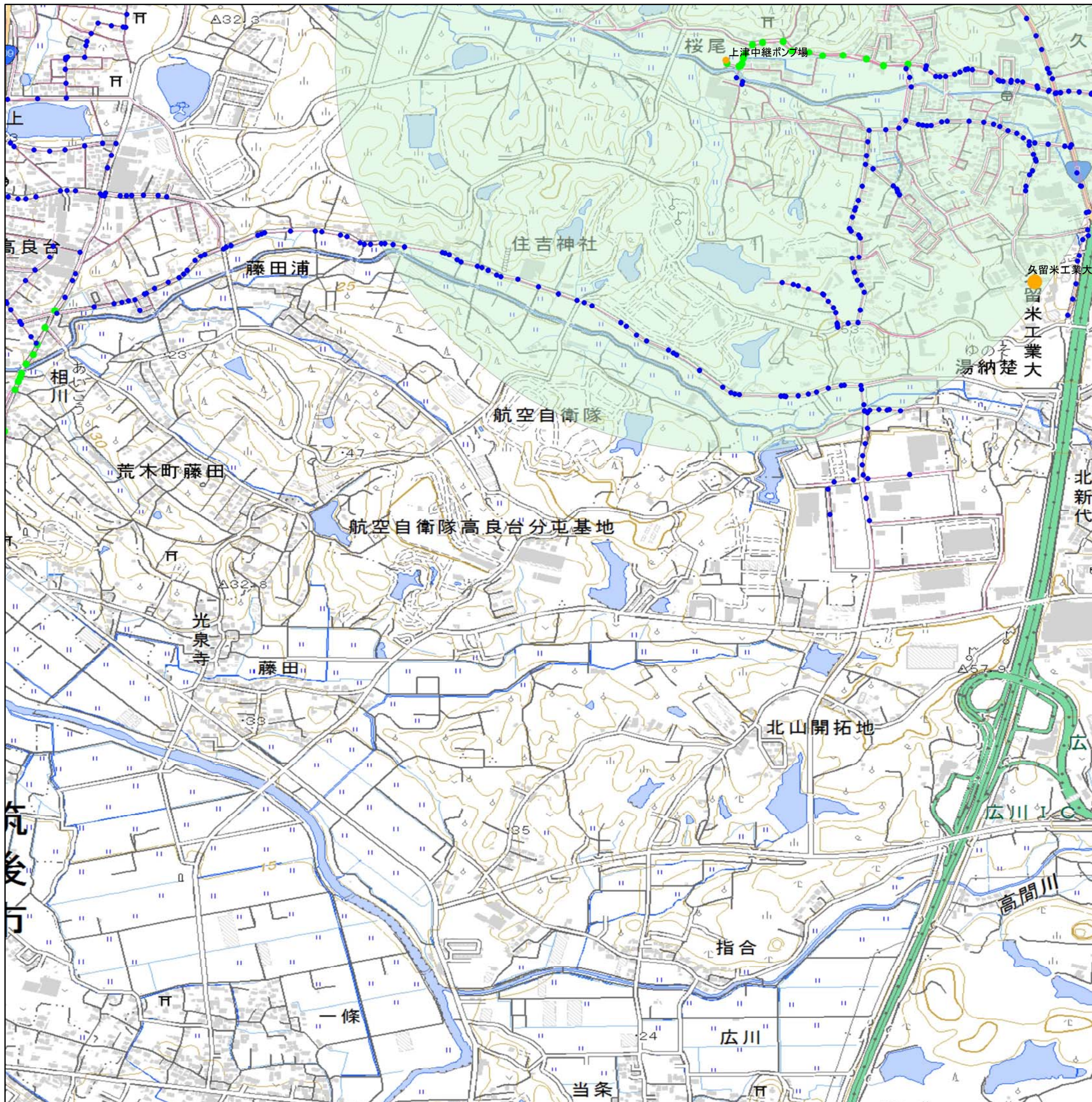
※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





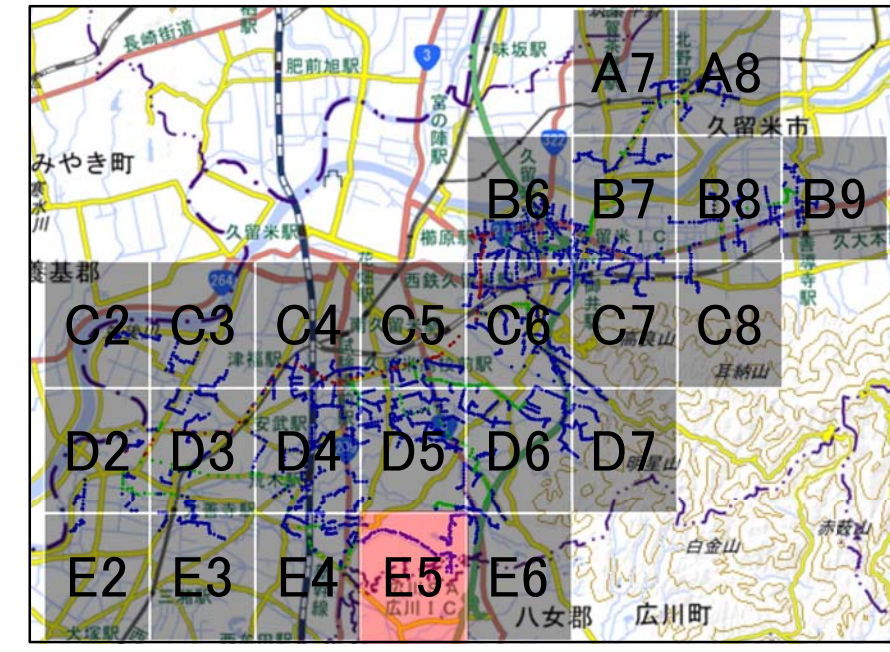
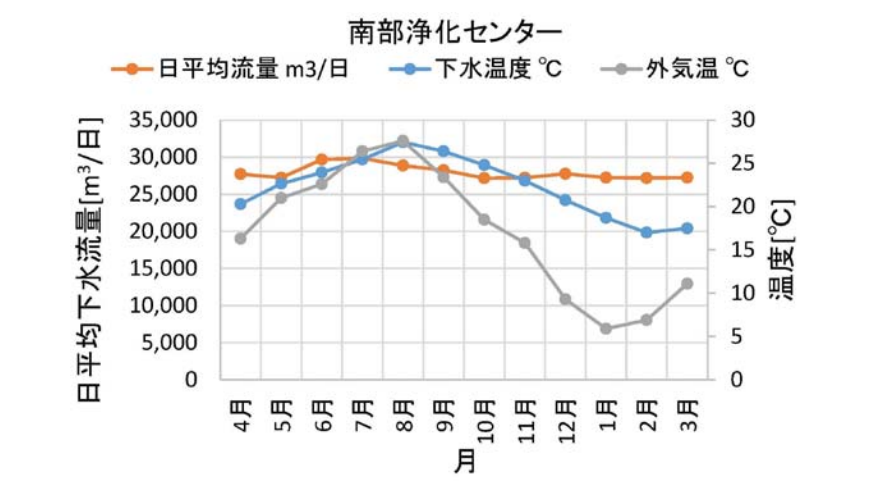
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	~ 300 世帯	516	~ 10,322 [MJ/日]
301	~ 3,000 世帯	10,356	~ 103,216 [MJ/日]
3,001	~ 世帯	103,251	~ [MJ/日]

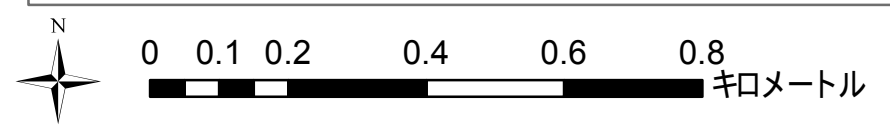
※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。

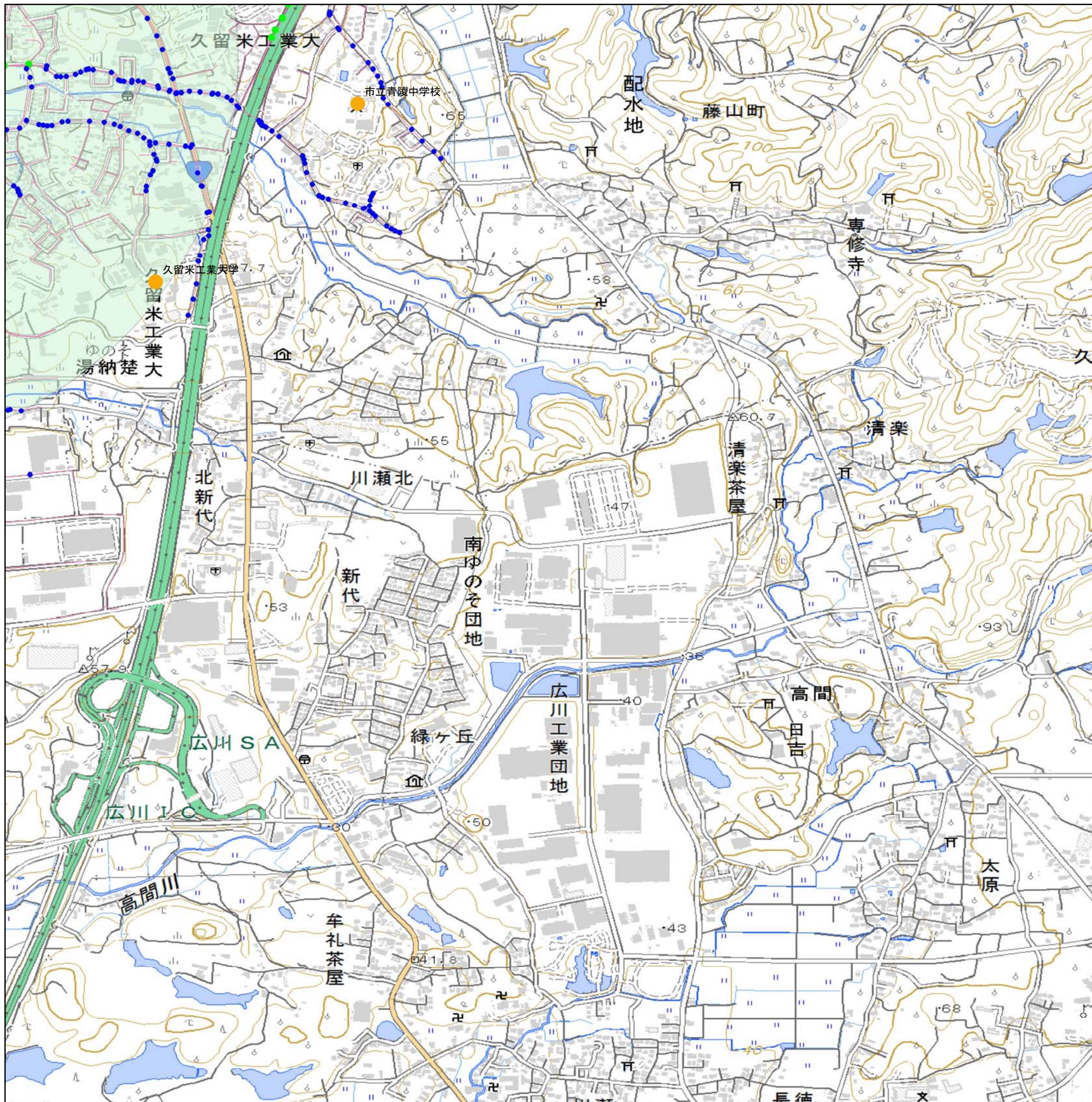
※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。





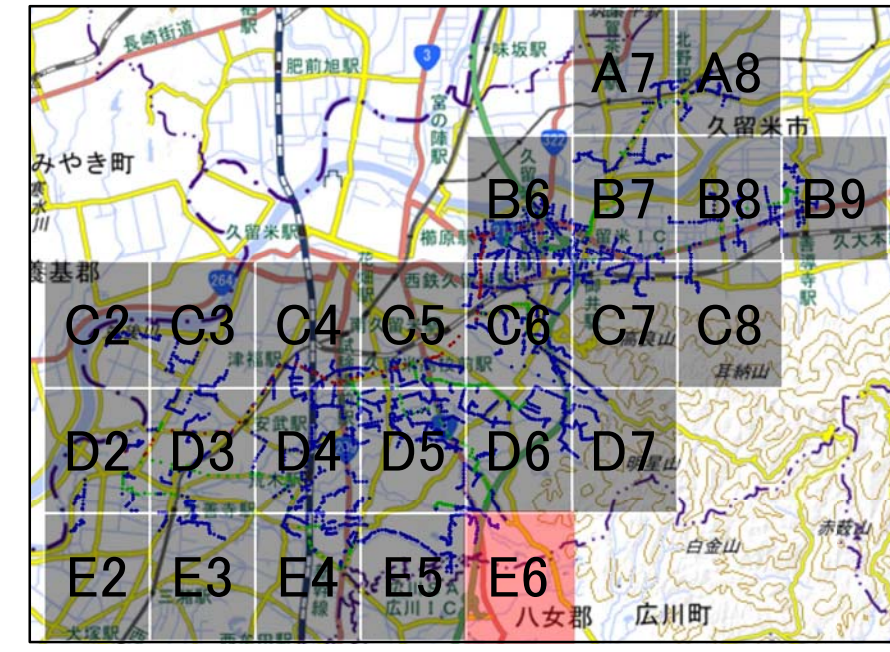
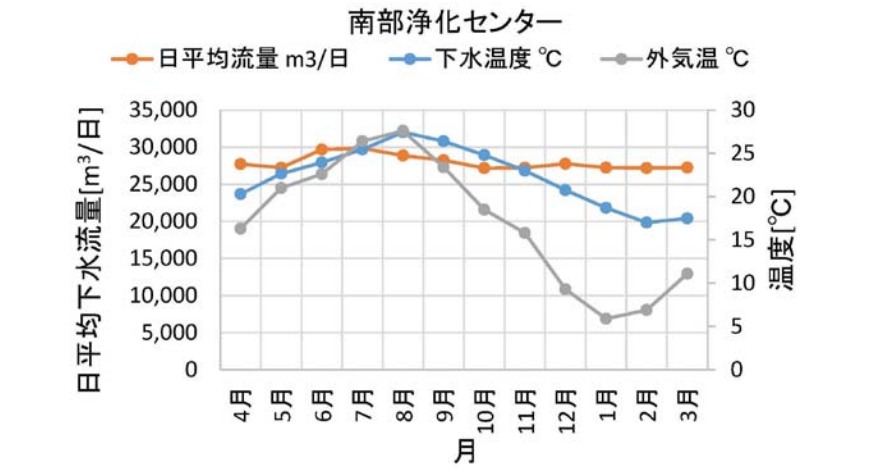
下水熱ポテンシャルマップ 凡例

住宅給湯負荷相当の世帯数目安		下水熱ポテンシャル	
15	～ 300 世帯	516	～ 10,322 [MJ/日]
301	～ 3,000 世帯	10,356	～ 103,216 [MJ/日]
3,001	～ 世帯	103,251	～ [MJ/日]

※集合住宅の給湯熱負荷原単位：126[MJ/m²]（空衛学会）
 住宅1世帯の延床面積を100m²と想定。
 ※ポテンシャルは下水流量の全量を温度差5°Cで熱利用した場合の推定値である。

※夏期のポテンシャル
 ※この下水熱ポテンシャルマップは、下表の年度の資料により、平成29年度3月時点で作成したものである。

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・人孔図形	平成27年度
	管路・人孔接続情報	平成27年度
建物データ	建物延床面積	平成28年度
	位置情報	平成28年度
土地現況	図形	平成27年度
下水データ	下水流量（南部浄化センター）	平成27年度



【注釈】
 ○この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ（広域ポテンシャルマップ）作成の手引き（案）」（平成27年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部）に基づき、下水道施設、管路内における下水流量実測値等を基に、下水温度差5°Cとしてポテンシャルを推計している。
 ○推計に用いたデータは別表のとおりであり、その後の変化は反映されていない。
 ○代表日の晴天日ポテンシャルを推計しているため、降雨や降雪等の影響は考慮していない。
 【地図イメージの著作権について】
 本報告書で使用している地図のベースマップは、Esriの知的財産であり、その画像の使用はライセンスに基づいている。
 (Copyright © 2014 Esri and its licensors. All rights reserved.)
 なお、ベースとなるマップは、国土地理院「地理院地図データ」(<http://maps.gsi.go.jp>)を採用している。

